

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-6

< 第40週 >

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は3週連続で減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向



注目すべき感染症

< 今週は該当記事はありません >



病原体情報  
P.7-9

風疹ウイルス 2012～2013年



速報

< 今週は該当記事はありません >



海外感染症情報  
P.10-16

パキスタンでクリミア・コンゴ出血熱の患者が発生しています / カメルーンで発生した黄熱について / 中米でのコレラの流行状況について / 中東呼吸器症候群(MERS)の発生状況について / 世界におけるインフルエンザ流行状況



感染症の話  
P.17

< 今週はお休みです >



読者のコーナー  
< 今週は該当記事は  
ありません >



グラフ総覧(40週)  
P.18-23



40週のデータ  
P.24-37



# 発生動向総覧

< 第40週コメント > 10月9日集計分

## 全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

### 1類感染症

報告なし

### 2類感染症

結核382例

### 3類感染症

細菌性赤痢3例

菌種: *S. flexneri*( B群 )1例\_\_感染地域: バングラデシュ/インド/ネパール/パキスタン

*S. sonnei*( D群 )2例\_\_感染地域: インドネシア2例

腸管出血性大腸菌感染症74例( 有症者62例、うちHUS 4例 )

感染地域: 国内73例、モンゴル1例

国内の多い感染地域: 千葉県7例、東京都5例、神奈川県5例、富山県5例、愛知県5例、兵庫県4例、埼玉県3例、大阪府3例

年齢群: 1歳( 2例 )、2歳( 4例 )、3歳( 2例 )、4歳( 5例 )、5歳( 3例 )、6歳( 2例 )、7歳( 1例 )、8歳( 3例 )、9歳( 2例 )、10代( 10例 )、20代( 17例 )、30代( 6例 )、40代( 6例 )、50代( 1例 )、60代( 5例 )、70代( 3例 )、80代( 1例 )、90代( 1例 )

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2( 29例 )、O157 VT2( 20例 )、O26 VT1( 7例 )、O157 VT1( 4例 )、O103 VT1( 3例 )、O26 VT不明( 2例 )、O157 VT不明( 2例 )、O91 VT1( 1例 )、O91 VT2( 1例 )、その他・不明( 5例 )

累積報告数: 3,288例( 有症者2,172例、うちHUS 70例 . 死亡4例 )

腸チフス2例

感染地域: インドネシア1例、インド/タイ1例

パラチフス1例

感染地域: インドネシア

### 4類感染症

E型肝炎2例

感染地域( 感染源 ): 東京都1例( 鯨 )、福岡県1例( 猪肉 )

A型肝炎2例

感染地域: 静岡県1例、タイ1例

Q熱1例

感染地域: 大分県

デング熱8例( デング熱7例、無症状病原体保有者1例 )

感染地域: フィリピン3例、インド2例、インドネシア2例、タイ1例

日本紅斑熱6例

感染地域: 広島県2例、和歌山県1例、熊本県1例、鹿児島県1例、国内( 都道府県不明 )1例

日本脳炎2例

感染地域: 京都府1例、岡山県1例

年齢群: 60代( 1例 )、70代( 1例 )

マラリア1例 病型不明\_\_感染地域: パキスタン  
 類鼻疽1例 感染地域: フィリピン\_\_感染源: 不明  
 レジオネラ症16例( 肺炎型14例、ポンティアック型1例、無症状病原体保有者1例 )  
 感染地域: 神奈川県3例、大阪府3例、北海道1例、秋田県1例、埼玉  
 県1例、千葉県1例、石川県1例、愛知県1例、岡山県  
 1例、福岡県1例、国内( 都道府県不明 )1例、国内・国  
 外不明1例  
 年齢群: 30代( 1例 )、40代( 2例 )、50代( 3例 )、60代( 4例 )、70代  
 ( 4例 )、80代( 1例 )、90代( 1例 )  
 レプトスピラ症1例 感染地域: 宮崎県\_\_感染源: 不明

**5類感染症**

アメーバ赤痢11例( 腸管アメーバ症11例 )  
 感染地域: 北海道1例、群馬県1例、千葉県1例、愛知県1例、愛媛  
 県1例、宮崎県1例、国内( 都道府県不明 )3例、タイ  
 1例、インドネシア1例  
 感染経路: 経口感染4例、不明7例  
 ウイルス性肝炎2例 B型2例\_\_感染経路: 性的接触1例( 異性間・同性間不明 )、ひげ剃  
 り1例  
 急性脳炎3例 単純ヘルペスウイルス1例\_\_年齢群: 60代  
 エンテロウイルス属1例\_\_年齢群: 60代  
 病原体不明1例\_\_年齢群: 70代  
 クロイツフェルト・ヤコブ病2例  
 孤発性プリオン病古典型2例  
 劇症型溶血性レンサ球菌感染症3例  
 年齢群: 60代( 2例 )、70代( 1例 . 死亡 )  
 後天性免疫不全症候群17例( AIDS 7例、無症候8例、その他2例 )  
 感染地域: 国内12例、ブラジル1例、ペルー1例、国内・国外不明  
 3例  
 感染経路: 性的接触15例( 異性間4例、同性間9例、異性/同性間  
 2例 )、輸血1例( 国外 )、不明1例  
 ジアルジア症1例 感染地域: 大阪府  
 侵襲性インフルエンザ菌感染症1例( 肺炎、髄膜炎なし\_\_菌検出検体: 血液 )  
 年齢群: 60代  
 侵襲性肺炎球菌感染症6例( うち肺炎のみ2例\_\_菌検出検体: 血液6例 )  
 年齢群: 0歳( 1例 )、1歳( 1例 )、2歳( 1例 )、60代( 2例 . うち1例死  
 亡 )、80代( 1例 )  
 先天性風しん症候群1例  
 病型: 典型例  
 感染地域: 大阪府  
 累積報告数: 16例  
 梅毒17例( 早期顕症I期4例、早期顕症II期4例、晩期顕症2例、無症候7例 )  
 破傷風3例 年齢群: 60代( 1例 )、70代( 1例 )、80代( 1例 )  
 バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例  
 遺伝子型: 不明\_\_菌検出検体: 便

風しん25例( 検査診断例17例、臨床診断例8例 )

感染地域 : 東京都6例、千葉県4例、大阪府3例、栃木県1例、神奈川県1例、愛知県1例、岡山県1例、愛媛県1例、高知県1例、福岡県1例、佐賀県1例、熊本県1例、国内( 都道府県不明 )3例

年齢群 : 1歳( 1例 )、4歳( 1例 )、10 ~ 14歳( 1例 )、15 ~ 19歳( 1例 )、20 ~ 24歳( 1例 )、25 ~ 29歳( 3例 )、30 ~ 34歳( 5例 )、35 ~ 39歳( 3例 )、40代( 7例 )、50代( 2例 )

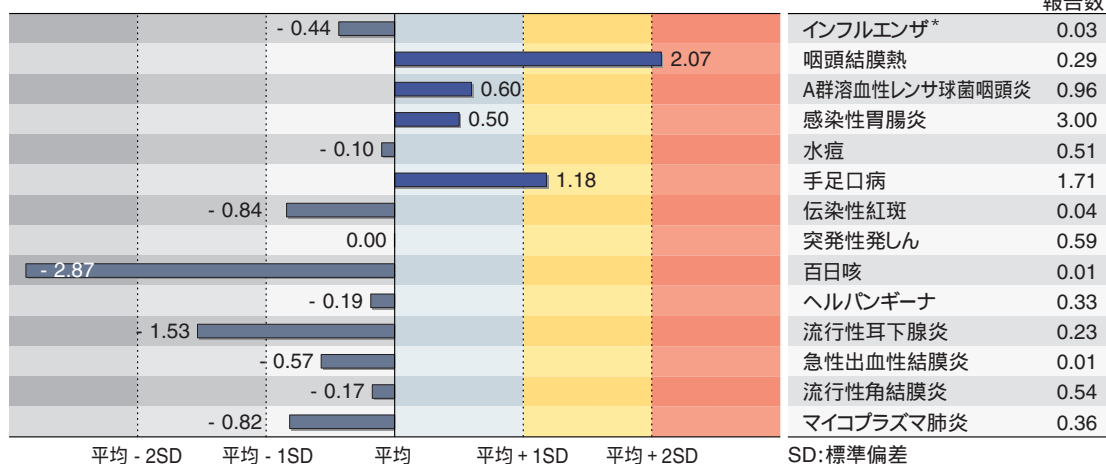
累積報告数 : 14,145例( 検査診断例9,717例、臨床診断例4,428例 )

( 補 )2012年第40週から2013年第39週までに診断されたものの報告遅れとして、パラチフス1例( 感染地域 : インド )、日本紅斑熱1例( 感染地域 : 三重県 )、レプトスピラ症1例( 感染地域 : 沖縄県\_\_感染源 : 水系感染 )、急性脳炎6例[ コクサッキーウイルスA群6型1例\_\_年齢群 : 0歳 . 水痘帯状疱疹ウイルス1例\_\_年齢群 : 40代 . サイトメガロウイルス1例\_\_年齢群 : 0歳 . 病原体不明3例\_\_年齢群 : 8歳( 1例 )、40代( 2例 ) ]、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例( 60代 )、先天性風しん症候群1例( 典型例\_\_感染地域 : 埼玉県 )、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例( 遺伝子型 : *VanC*\_\_菌検出検体 : 血液 )などの報告があった。

## 定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関( 定点 )から報告され、疾患により小児科定点( 約3,000カ所 )、インフルエンザ( 小児科・内科 )定点( 約5,000カ所 )、眼科定点( 約600カ所 )、基幹定点( 約500カ所 )に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較( 第40週 )



当該週と過去5年間の平均( 過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均 )との差をグラフ上に表現した。( \*2009年のパンデミックの影響を受けています。)

### インフルエンザ

定点当たり報告数は第37週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は沖縄県( 1.00 )、栃木県( 0.21 )、島根県( 0.16 )である。

### 小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は3,248例と増加した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約74%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は3週連続で減少したが、過去5年間の同時期( 前週、当該週、後週 )と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は宮崎県( 1.42 )、熊本県( 0.98 )、大分県( 0.92 )である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は山形県( 1.90 )、長野県( 1.85 )、山口県( 1.81 )である。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は宮崎県( 7.50 )、大分県( 6.86 )、茨城県( 6.03 )である。

水痘の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位2位は新潟県( 1.11 )、長崎県( 1.11 )、宮崎県( 1.11 )、鹿児島県( 0.84 )である。

手足口病の定点当たり報告数は3週連続で減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は北海道( 4.96 )、鹿児島県( 3.69 )、山形県( 3.43 )である。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位3位は岩手県( 0.28 )、宮城県( 0.26 )、新潟県( 0.13 )である。

百日咳の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は大分県( 0.08 )、長崎県( 0.07 )、岡山県( 0.04 )である。

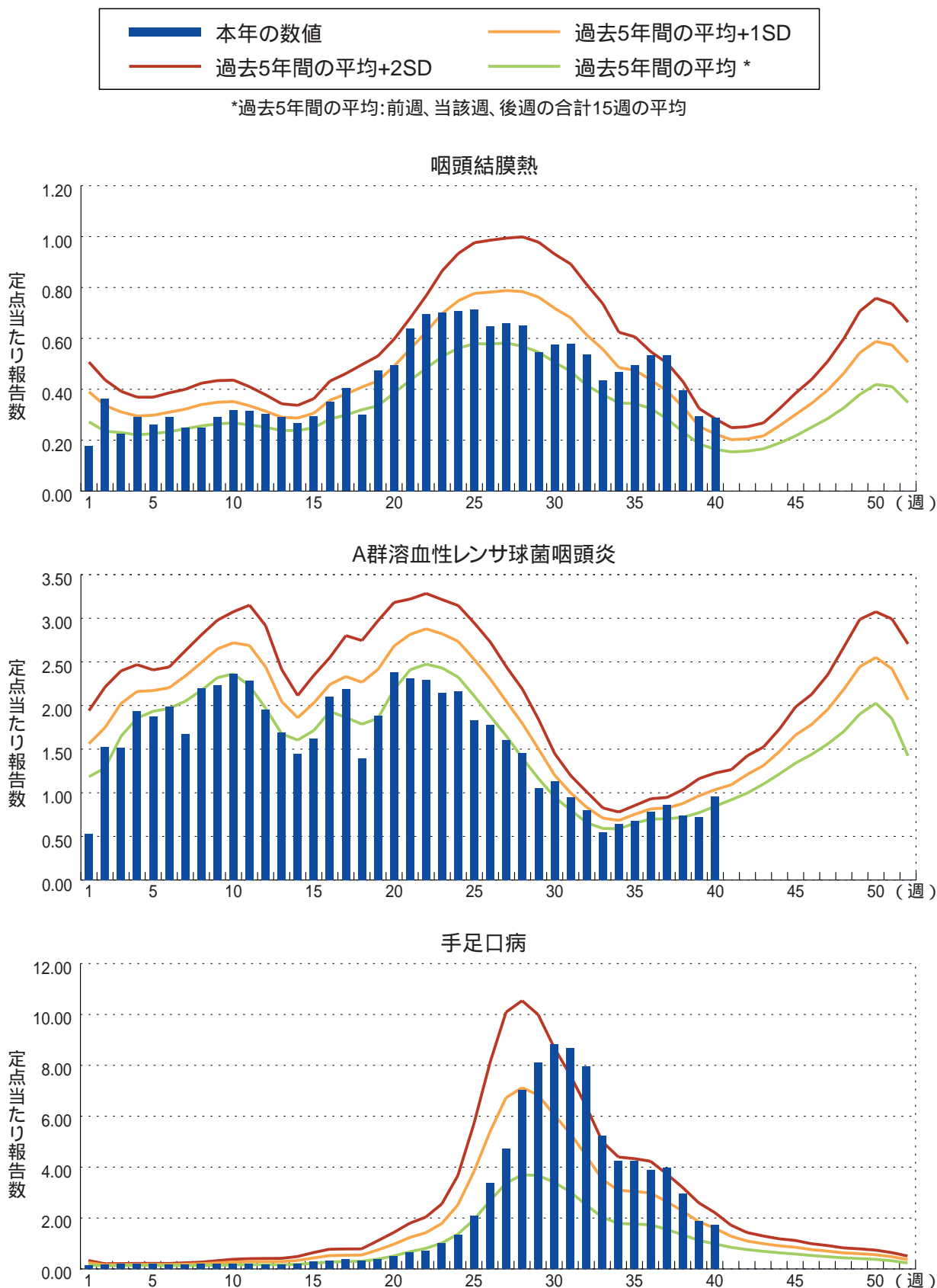
ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第31週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は北海道( 1.33 )、秋田県( 0.71 )、宮城県( 0.69 )である。

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は福井県( 1.05 )、高知県( 1.00 )、福島県( 0.96 )である。

### 基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は青森県( 2.00 )、富山県( 1.20 )、岩手県( 1.16 )である。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較( 2013年第40週 )  
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





# 病原体情報

\* グラフはIASRホームページ( <http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr.html> )からの引用です。

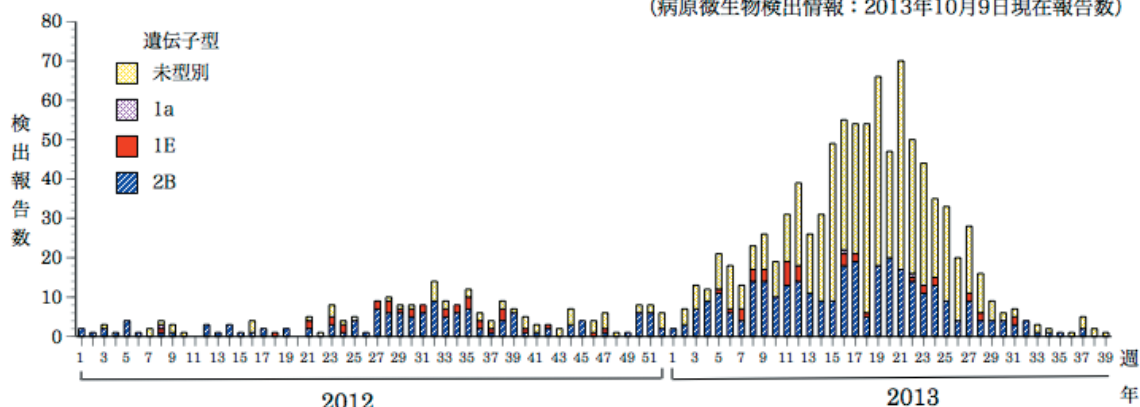
国立感染症研究所・感染症疫学センターには各都道府県市の地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

( 2013年10月9日現在報告分 )

## 風疹ウイルス 2012 ~ 2013年

週別風疹ウイルス分離・検出報告数、2012年第1週~2013年第39週

(病原微生物検出情報：2013年10月9日現在報告数)



\*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

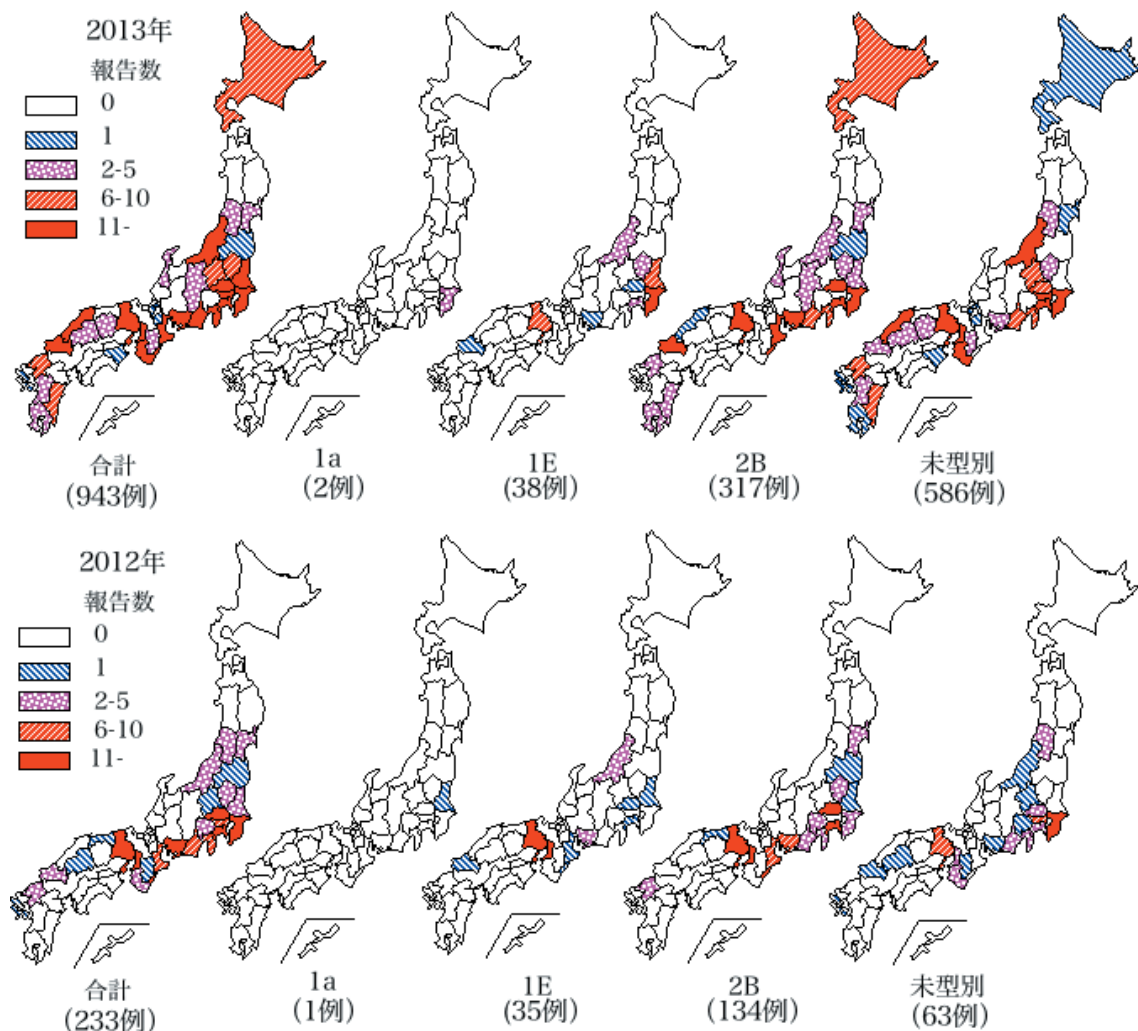


2013年に入り風疹ウイルスの分離・検出報告数が急増している。事業所、福祉施設、保育所などにおける風疹の集団発生事例からも報告されている( IASR速報 : <http://www.nih.go.jp/niid/ja/rubella-m-111/rubella-iasrs/4028-pr4055.html> )

また、MRワクチン接種後に風疹に罹患し、検査診断により接種前の自然感染が判明した例( IASR速報 : <http://www.nih.go.jp/niid/ja/rubella-m-111/rubella-iasrs/3955-pr4048.html> )や、麻疹疑い例の検査診断で、麻疹ウイルスが検出されず風疹ウイルスが検出された例( IASR 34: 96-98, 2013 )、急性脳炎患者( 2B型1例 )( IASR 33: 305-308, 2012 )や先天性風疹症候群( CRS )患児( IASR 34: 95-96, 2013 )からの検出も報告されている。

この他に、タイ( 2B型1例 )、マレーシア( 1E型1例 )、マレーシア・インドネシア( 遺伝子型不明1例 )などへの渡航歴のある例も報告されている。

都道府県別風疹ウイルス分離・検出報告状況、2012&2013年  
(病原微生物検出情報：2013年10月9日現在報告数)



\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



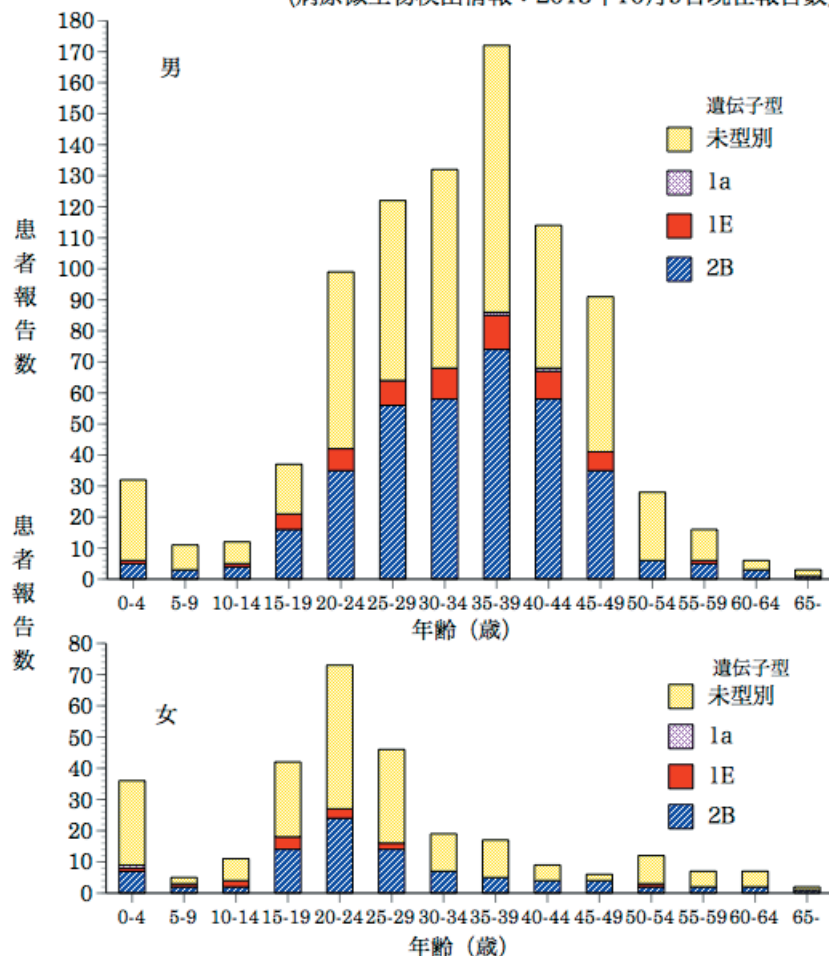
Infectious Agents Surveillance Report

2013年は第1～39週までに大阪府276例、千葉県145例、兵庫県98例、和歌山県90例、神奈川県75例、東京都37例、埼玉県28例、島根県25例など32都道府県から943例の風疹ウイルスの分離・検出が報告されている。遺伝子型別まで実施された357例では、2B型が317例、1E型が38例報告された。この他に、1a型(ワクチンタイプ)2例がMRワクチン接種者から検出されている。

なお、2012年(第1～52週)は兵庫県56例、神奈川県34例、大阪府32例、千葉県26例、埼玉県18例、愛知県12例、東京都10例、三重県9例、静岡県7例など24都府県から233例報告されている。遺伝子型別まで実施された170例では、2B型が134例、1E型が35例報告された。この他に、1a型1例がMRワクチン接種者から検出されている。



風疹ウイルス分離・検出例の性別年齢分布, 2012年第1週~2013年第39週  
(病原微生物検出情報: 2013年10月9日現在報告数)



\*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

2012年第1週~2013年第39週の風疹ウイルスの分離・検出例は男性が876例、女性が293例と、男性が多く、特に30代を中心に20~40代男性が多い。女性では15~29歳が多い。

風疹ウイルス分離・検出速報は <http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr-rubella.html> を参照ください。



## 海外感染症情報

\*関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ( <http://www.forth.go.jp/> )をご覧ください。

### パキスタンでクリミア・コンゴ出血熱の患者が発生しています(更新1)

2013年10月6日 WHO( EMRO )

10月6日付けで、世界保健機関( WHO )東地中海地域事務所( EMRO )から公表された情報によりますと、パキスタンでは、今年1月から9月29日までにクリミア・コンゴ出血熱が疑われる患者が77人報告されており、このうち15人が死亡しました( 致死率は19.4%です )。これまでに、報告された77人のうち48人がクリミア・コンゴ出血熱の患者と確定診断されました。検査はパキスタンのイスラマバードにある国立衛生研究所( National Institute of Health )で実施されました。

今年、イスラマバード首都圏を含むパキスタンの全州でクリミア・コンゴ出血熱の患者が報告されています。WHOの疾患サーベイランスの担当官と地域の保健当局が患者発生地域で行った調査によりますと、患者の大部分は動物や動物の皮との接触歴がありました。患者の家族が感染した事例もありました。これまでに、医療に関連したと考えられる病院内での感染は報告されていません。

#### パキスタンにおけるクリミア・コンゴ出血熱患者の発生状況( 2012年 ~ 2013年 )

地域	年			
	2012年		2013年	
	患者数	死亡者数	患者数	死亡者数
アザド・カシミール ( Azad Jammu and Kashmir )	0	0	1	0
シンド ( Sindh ) 州	7	3	2	1
パンジャブ ( Punjab ) 州	8	3	6	2
イスラマバード首都圏 ( Islamabad capital town )	0	0	2	0
ハイバル・パフトゥンハー ( Khyber Pakhtunkhwa ) 州、連邦直轄部族地域 ( Fata )	9	5	6	4
バローチスタン ( Balochistan ) 州	38	7	60	8
合計	62	18	77	15

WHOは、州の保健当局と連携し、実地調査の実施、サーベイランスや患者管理の強化、感染リスクのある集団に対する普及啓発活動の向上に取り組んでいます。制御方法の実施監督するために、保健部門以外の部門を含む調整機能が確立されました。

### カメルーンで発生した黄熱について

2013年10月8日 WHO( GAR )

10月8日付で世界保健機関( WHO )から公表された情報によりますと、カメルーンの保健省は黄熱の感染リスクが高いと考えられる13地区の663,900人を対象とした集団予防接種キャンペーンを実施し、94%の接種率であったと報告しました。

この集団予防接種キャンペーンは、今年4月にリトルル( Littoral )州で2人の黄熱の確定患者が発生したことを受けて、8月27日から9月1日まで実施されました。初発患者はンドム( Ndom )地区

の43歳の女性で、3月15日に発症しました。

患者はカメルーンのパスツール研究所で実施されたIgM ELISA法により確定診断され、その後、WHOの黄熱の地域レファレンスセンターである、セネガルのダカールにあるパスツール研究所において血清中和試験が行われました。

2012年には、北西( North-West )州、南西( South-West )州、西部( West )州を含む南西部で疑い患者が報告されました。患者は、発症から14日以内に発熱と黄疸( 皮膚や眼の白い部分が黄色くなる )が現れた患者を発見するサーベイランスシステムで確認されました。

WHOの国事務所は実地調査と患者発生の対応について、保健当局と連携して活動しています。国内で、黄熱に関するサーベイランスが行われています。

GAVIアライアンスと黄熱ワクチンの提供に関する国際調整グループ( YF-ICG\* )は、黄熱の感染リスクが高いと考えられるディボンバリ( Dibombari )、エデア( Edea )、ロウム( Loum )、マンジョ( Manjo )、マノカ( Manoka )、ムバンガ( Mbanga )、メロン( Melong )、ンドム( Ndom )、ンガンベ( Ngambe )、ンコンジョック( Nkondjock )、ンコングサンバ( Nkongsamba )、ポウマ( Pouma )、ヤバス( Yabass )の13地区に住む663,900人を対象とした集団予防接種キャンペーンを支援しました。

\* : YF-ICGは緊急対応の黄熱ワクチンの備蓄資金運用を管理するパートナーシップです。国連児童基金( UNICEF )、国境なき医師団( MSF )、国際赤十字・新月社連盟( IFRC )とWHOが代表、事務局となっています。備蓄はGAVIアライアンスによって設けられています。

### 中米でのコレラの流行状況について( 更新6 )

2013年10月12日 WHO( PAHO )

10月12日付で公表された汎米保健機関( PAHO )の情報によりますと、キューバ、ドミニカ共和国、ハイチ、メキシコにおけるコレラの発生状況は下記の通りです。

#### キューバの状況

キューバでは、2012年第27週から今年第34週までに合計678人の患者が発生し、このうち3人が死亡しました。患者のうち12人は、他の国からキューバに渡航した患者です。患者が発生した地域は、カマグエイ( Camaguey )、グランマ( Granma )、グアンタナモ( Guantanamo )、ハバナ( Habana )、サンティアゴ・デ・クーバ( Santiago de Cuba )とこれらの州に関連する町です。

#### ドミニカ共和国の状況

ドミニカ共和国でも、コレラの流行が始まり( 2010年11月 )から、今年第39週までに、31,045人の疑い患者が報告され、このうち457人が死亡しました。今年第1週から第9週までの期間と第32週から第39週までの期間に、患者数が増加しました。この増加は、ラ・アルタグラシア( La Altagracia )、マリア・トリニダー・サンチェス( Maria Trinidad Sanchez )、サン・クリストバル( San Cristóbal )、サンティアゴ( Santiago )で発生した集団発生に関連しています。2011年の致死率は1.7%、2012年の致死率は0.8%でしたが、今年の致死率は現時点で2.1%に達しています。

#### ハイチの状況

ハイチでは、コレラの流行が始まり( 2010年10月 )から、今年第39週までに報告されたコレラの患者は合計679,637人に達しており、そのうち377,951人( 55.6% )が入院し、8,297人が死亡しまし

た。2011年11月以降、全国の致死率は1.2%ですが、地域によって異なり、南東( Sud Est )県では4.3%であり、ポルトープランス( Port-au-Prince )では0.6%です。

今年第1週から第11週における全国の患者数と死亡者数は、昨年と同時期に比べて高い水準でした。この増加は、アルティボニット( Artibonite )県、中央( Centre )県、グランダンス( Grand Anse )県、西( Ouest )県の集団発生に関連しています。今年第12週から第39週に報告された患者数と死亡者数は、昨年と同時期に比べて低い水準でした。

#### メキシコの状況

メキシコの国際保健規則の担当は、今年9月9日から10月10日までに、国内でコレラ菌( *Vibrio cholerae* ) O1、血清型Ogawaに感染した確定患者が159人発生したと報告しました。このうち1人が死亡しました。

確定患者のうち、2人( 1.3% )は連邦区、145人( 91.2% )はイダルゴ( Hidalgo )州、9人( 5.7% )はメヒコ( Mexico )州、1人( 0.6% )はサン・ルイス・ポトシ( San Luis Potosi )州、2人( 1.3% )はベラクルス( Veracruz )で発生しました。患者のうち84人( 53% )が女性で、75人( 47% )は男性でした。患者の年齢は3か月から88歳でした。また、患者のうち43人( 27% )が入院しました。

調査の結果、イダルゴ州の河川の水が感染源とされています。

メキシコの保健当局は、コレラの予防と対応策として、国レベルで疫学的な活動の強化、データの有効利用と医療の質の確保、地域レベルでの飲用水の確保と基本的な衛生対策の実施、塩素濃度の監視を継続しています。様々なレベルの医療システムで保健の専門家がコレラの予防・治療・制御に関するトレーニングを受けています。水と食品の安全に関する市民への啓発活動は、スペイン語のほか、ナワトル語やオトミ語でも行われています。

メキシコにおけるコレラの地域内感染は、1991年から2001年の間に発生したコレラの流行以来、初めてのことで、メキシコの患者から分離された系統の遺伝子学的な特徴は、カリブ海の3か国( ハイチ、ドミニカ共和国、キューバ )で流行している系統と95%を超える高い相同性がみられ、10年以上前にメキシコで流行した系統とは異なっています。

#### 中東呼吸器症候群( MERS )の発生状況について( 更新47 )

2013年10月14日 WHO( GAR )

10月14日付で公表された世界保健機関( WHO )の情報によりますと、サウジアラビアでMERS ( マーズ )コロナウイルスに感染した確定患者が新たに2人発生しました。

患者は、リヤド( Riyadh )地域からで、55歳の男性と78歳の男性です。2人の患者は、9月末に発症し、10月初旬に死亡しました。どちらもMERS( マーズ )コロナウイルスに感染したと確定された患者との接触はなかったと報告されました。

全体として、昨年9月からこれまでに、WHOに報告されたMERSコロナウイルスに感染したと確定された患者は138人で、このうち60人が死亡しました。

現在の状況と利用可能な情報に基づいて、WHOはすべての加盟国へ、重症急性呼吸器感染症( SARI )のサーベイランスを継続し、通常と異なる傾向がみられた場合には慎重に検討するよう推奨しています。

医療従事者は、引き続き、警戒するよう勧められます。最近、中東から帰国し、SARIを発症した患者には、現在のサーベイランスに関する推奨に示されている通り、MERSコロナウイルスの検査をすべきです。

可能であれば、診断のために患者の下気道からの検体を採取すべきです。また、臨床医は、免疫不全患者では、下痢のような非特異的な症状・所見がみられた場合でも、MERSコロナウイルスの感染を考慮すべきです。

医療機関では、感染予防・制御を総合的に実施する重要性を再認識すべきです。MERSコロナウイルスの感染が疑われる患者や確定患者に医療を提供する施設では、他の患者や医療従事者、医療機関を訪れる人にウイルスが感染するリスクを減らすために適切な対策を行うべきです。

WHOは、すべての加盟国に対し、MERSコロナウイルスの新たな感染者が発生した際には、考えられる感染源と臨床経過の情報を合わせて、速やかに評価して報告するよう呼びかけています。感染様式を確認するための感染源調査は速やかに実施されるべきで、それにより、ウイルスの更なる伝播を防ぐことができます。

WHOは、この事例に関して入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。

WHOは、現在の状況について事務局長に助言するため、国際保健規則に基づく緊急委員会を開催しました。緊急委員会は、WHOの全地域の国際的な専門家から構成されており、現時点の情報に基づいてリスクアセスメントを行った結果、満場一致で、国際的な公衆衛生上の脅威となる緊急事態( Public Health Emergency of International Concern : PHEIC )の要件は満たしていないと助言しました。

### 世界におけるインフルエンザ流行状況( 更新20 )

2013年10月14日 WHO

#### 【要約】

- ・ヨーロッパでは、多くの国でインフルエンザ様疾患( ILI )の活動性が高まり始めましたが、北半球の温帯地域におけるインフルエンザの活動性は依然としてシーズンオフの水準でした。
- ・アジアの熱帯地域のほとんどでは、インフルエンザの活動性は低い水準でしたが、香港では、インフルエンザA( H3N2 )に関連したインフルエンザの伝播の増加がみられました。
- ・中米のカリブ海諸国と南米の熱帯地域では、インフルエンザの患者数は減少しました。しかし、カリブ海諸国と中米における急性呼吸器疾患には、依然として変化がみられませんでした。RSウイルスが優勢でしたが、RSウイルスの活動性は、依然として想定される季節性の水準内でした。
- ・南米の温帯地域と南アフリカでは、インフルエンザの活動性は6月下旬にピークに達しました。南米の温帯地域における急性呼吸器疾患の活動性は、想定される季節性の水準内で、RSウイルスの活動性が大きく低下しました。
- ・オーストラリアとニュージーランドでは、インフルエンザウイルスの検出数とILIの割合はピークに達したようです。両国とも、インフルエンザA( H1N1 )pdm09、インフルエンザA( H3N2 )、インフルエンザB型がともに報告されました。
- ・季節性のインフルエンザウイルス以外のインフルエンザウイルスに関する詳細な情報は、世界保健機関( WHO )のウェブサイトを参照してください。

[http://who.int/influenza/human\\_animal\\_interface/HAI\\_Risk\\_Assessment/en/index.html](http://who.int/influenza/human_animal_interface/HAI_Risk_Assessment/en/index.html)

**【北半球の温帯地域】**

## ・北米

全体として、北米全域におけるインフルエンザの活動性は、依然として低い水準でした。カナダと米国におけるインフルエンザの活動性は、依然としてシーズンオフの水準でした。メキシコにおけるインフルエンザの活動性は、2か月間( 7月から8月 )に高まった後、依然として低い水準でした。

## ・ヨーロッパ

ヨーロッパにおけるインフルエンザの活動性は、依然としてシーズンオフの水準でした。9月10日から22日までの間に定点機関で採取された検体で、インフルエンザが陽性となった検体はありませんでした。しかし、多くの国では、ILIと急性呼吸器感染症( ARI )の受診率が増加したと報告され始めました。

## ・アフリカ北部と西アジア

アフリカ北部と西アジアにおけるインフルエンザの活動性は低い水準でした。カタールのみがインフルエンザの活動性を報告し、8月末以降、主にインフルエンザA型ウイルス( 亜型は不明 )が報告されました。

## ・北アジア

アジアの温帯地域におけるインフルエンザの活動性は、5月下旬以降、依然としてシーズンオフの水準でした。モンゴルでは、8月中旬以降、臨床的な活動性は増加し始めましたが、インフルエンザウイルスは検出されませんでした。

**【熱帯地域】**

## ・アメリカ大陸の熱帯地域

全体として、カリブ海諸国と中米におけるインフルエンザの活動性は、全域で低い水準でした。全域でインフルエンザA型ウイルスの検出数は減少し、過去数週間でインフルエンザの伝播はほぼ終息しました。インフルエンザA( H3N2 )とインフルエンザB型ウイルスがともに伝播したと報告され、コスタリカ、エルサルバドル、ニカラグア、パナマでは、呼吸器疾患を起こすウイルスとしてRSウイルスが優勢と報告されました。

南米の熱帯地域では、7月から8月にかけて、インフルエンザの活動性が高まった後、呼吸器疾患を起こすウイルスの活動性は低下し続けました。コロンビアでは、外来受診率、入院率、集中治療室( ICU )への入院割合は、例年の同時期と同様でした。ベネズエラにおけるARIと肺炎の水準は、この時期に想定される水準内と報告されました。エクアドルでは、8月にインフルエンザのピークに達した後、インフルエンザが陽性であった検体数は着実に減少しました。ペルーでは、7月以降、5歳未満の小児におけるARIが増加したと報告されましたが、例年と同様の水準でした。ボリビアでは、重症急性呼吸器感染症( SARI )に関連した入院率は、昨年と同様のデータの比べ、増加したと報告されました。サンタ・クルス( Santa Cruz )県にある熱帯病研究所( CENETROP )の検査データによれば、10月初旬に解析されたSARI患者の182検体のうち、33%で呼吸器疾患を起こすウイルスが検出されました( 前週から9%増加しました )。ブラジルでは、7月以降、インフルエンザの陽性検体数が減少し続けており、最近のインフルエンザ陽性検体では、亜型が不明のインフルエンザA型ウイルスとインフルエンザB型ウイルスが検出されました。

・ 中部アフリカの熱帯地域

コートジボワール、ガーナ、ケニアでは、インフルエンザウイルスが伝播していると報告されました。コートジボワールとガーナでは、インフルエンザB型とインフルエンザA( H3N2 )が優勢と報告されました。ケニアでは、インフルエンザの活動性は低く、インフルエンザA( H3N2 )とインフルエンザB型がともに伝播したと報告されました。

・ アジアの熱帯地域

南アジアと東南アジアのほとんどの国で、インフルエンザの伝播は低い水準でした。この地域では、インフルエンザA( H1N1 ) pdm09とインフルエンザA( H3N2 )ウイルスがともに報告されました。7月初旬以降、香港ではインフルエンザの伝播の増加がみられました。香港におけるインフルエンザの伝播はインフルエンザA( H3N2 )が優勢でした。この伝播の増加によって、この地域におけるインフルエンザに関連した入院率も増加しており、先月以降、主に0歳から4歳までの年齢層における入院率が増加しました。中国南部では、インフルエンザの活動性は、依然としてシーズンオフの水準でした。しかし、昨年と比べ、シーズンオフの期間におけるインフルエンザウイルスの検出数は高い水準でした。

【南半球の温帯地域】

・ 南米の温帯地域

南米の温帯地域におけるARIの活動性は、この時期に想定される水準であったと報告されました。アルゼンチンとチリでは、患者数は大きく減少したものの、呼吸器疾患を起こすウイルスは、依然としてRSウイルスが最も多く検出されたと報告されました。アルゼンチンでは、ILIの活動性は、今年6月と7月にピークに達した後、低下し続けました。チリでは、SARIに関連した入院率は減少し続けました。パラグアイでは、ILIの受診率はこの時期に想定される水準よりも高い水準でしたが、インフルエンザウイルスや他の呼吸器疾患を起こすウイルスの検出数は減少しました。ウルグアイでは、SARIに関連した入院率は先週に比べ、増加しましたが、ICUへの入院率は低下し続けました。

・ 南アフリカの温帯地域

南アフリカでは、6月にインフルエンザA( H1N1 ) pdm09によるインフルエンザの活動性がピークに達した後、過去数週間でインフルエンザA( H3N2 )とインフルエンザB型の伝播が増加したことによる小さな2番目のピークがみられました。

・ オセアニア、メラネシア、ポリネシア

全体的に、オーストラリア、ニュージーランド、太平洋諸島におけるインフルエンザの活動性はピークに達したようです。

オーストラリアでは、8月30日から9月13日までの期間におけるインフルエンザの型と亜型の構成割合は地域によって異なりました。西オーストラリア州では、依然としてインフルエンザA( H3N2 )が優勢でしたが、インフルエンザA( H1N1 ) pdm09の割合が増加しました。ビクトリア州では、報告されたインフルエンザの半数以上が、依然としてインフルエンザB型でした。クイーンズランド州と南オーストラリア州では、最近数週間でインフルエンザB型ウイルスの割合が増加しました。インフルエンザの陽性率は、国内定点研究所サーベイランスの15%( 2,114検体中309検体 )からオーストラリア定点実地研究ネットワーク( ASPREN )の28.1%( 199検体中56検体 )まで幅がありま

した。インフルエンザの合併症を警戒するネットワーク( FluCAN )の定点病院サーベイランスシステムでは、インフルエンザに関連した入院率は、8月中旬以降、概ね安定していると報告されました。インフルエンザに関連した入院患者の約15%がICUに直接入院しました。入院患者の年齢分布は、0歳から9歳までと60歳以上の年齢層にピークがみられました。

ニュージーランドでは、ILIの活動性は9月初旬にほぼ閾値に達し、その後、減少しました。先週受け取られた303検体のうち161検体( 53% )でインフルエンザが陽性でした。このうち49検体がインフルエンザB型、16検体がインフルエンザA( H3N2 )、22検体がインフルエンザA( H1N1 ) pdm09、74検体がインフルエンザA( 亜型不明 )でした。オークランドとカウンティーズマヌカウ地区保健局( Counties Manukau District Health Boards )管内では、地域サーベイランスと病院サーベイランスで、インフルエンザの活動性が低下したと報告されました。





## 感染症の話

\*\*\*\*\*

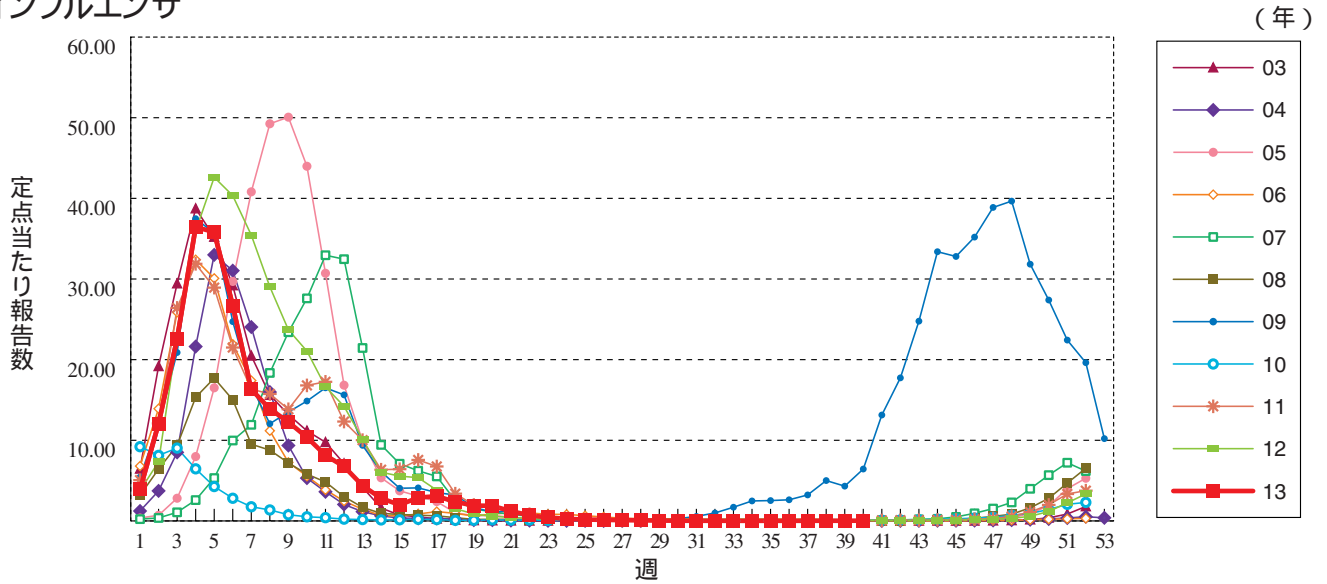
今週はお休みさせていただきます。  
「感染症の話」過去の掲載分については  
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/encyclopedia.html>  
でご覧いただけます。

\*\*\*\*\*

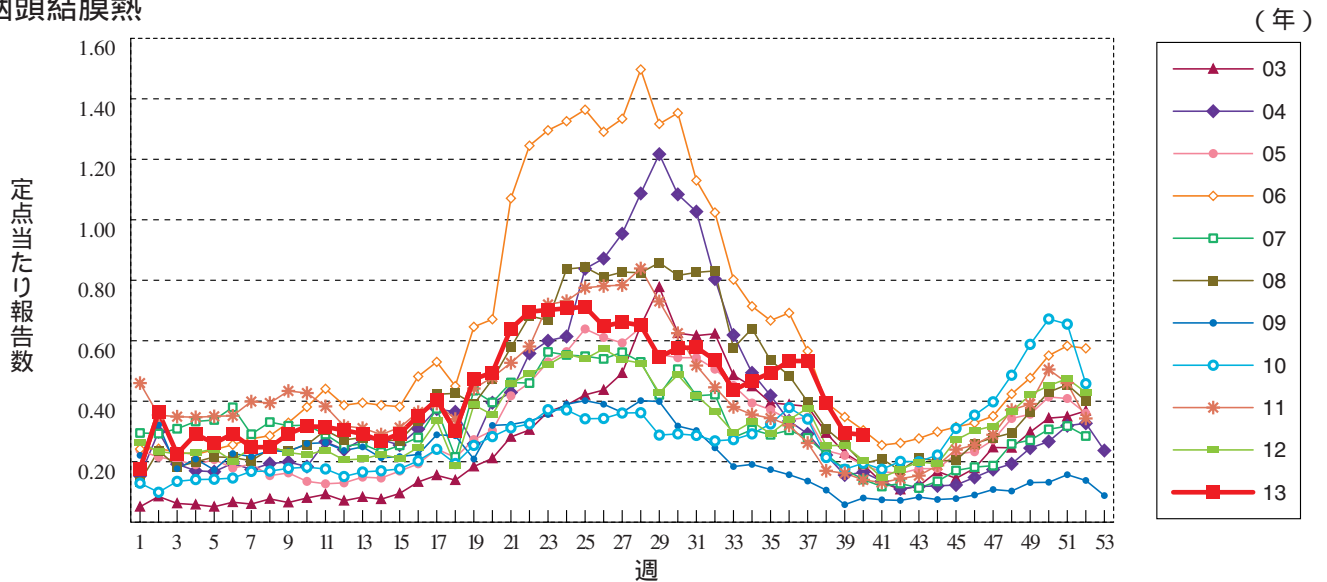


## グラフ総覧(40週)

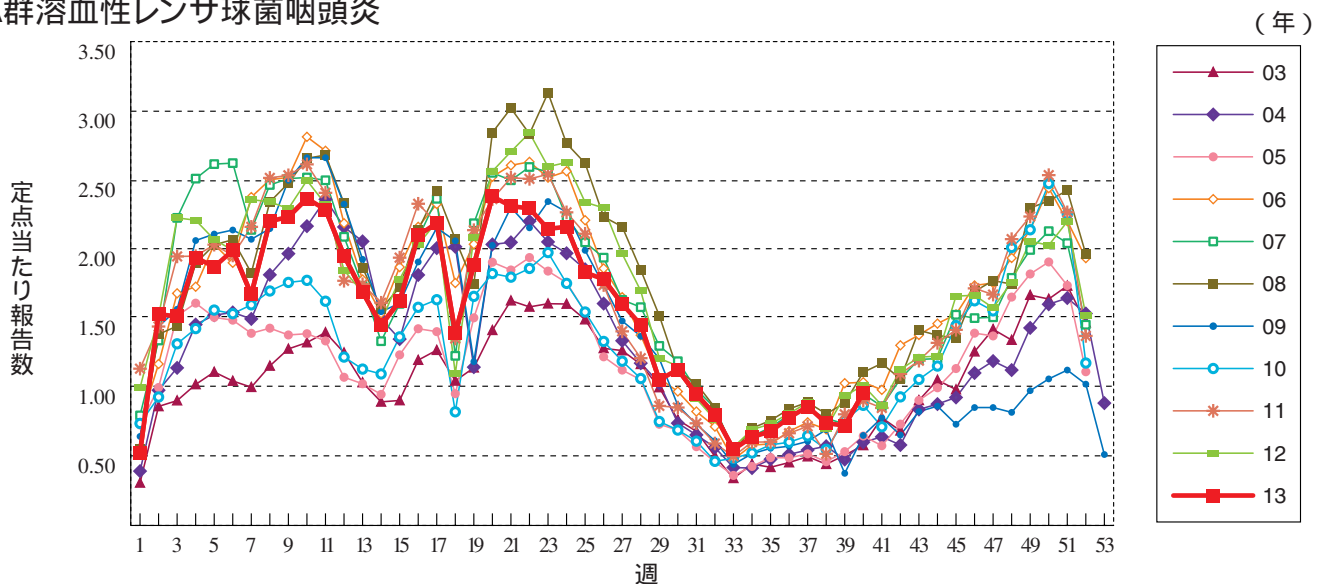
### インフルエンザ



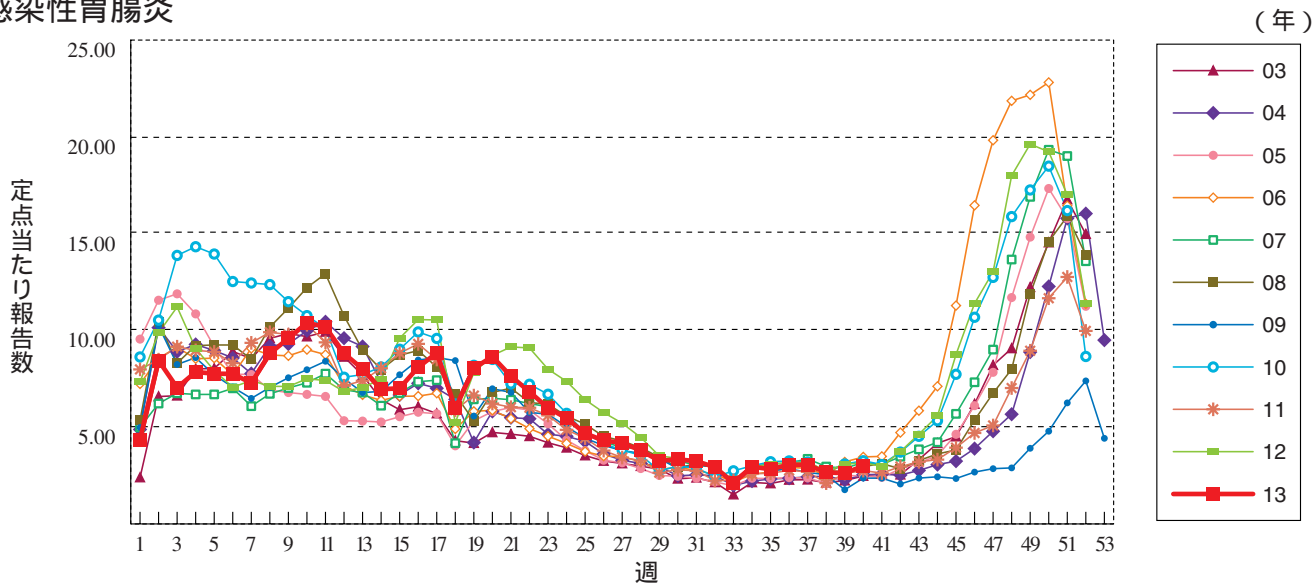
### 咽頭結膜熱



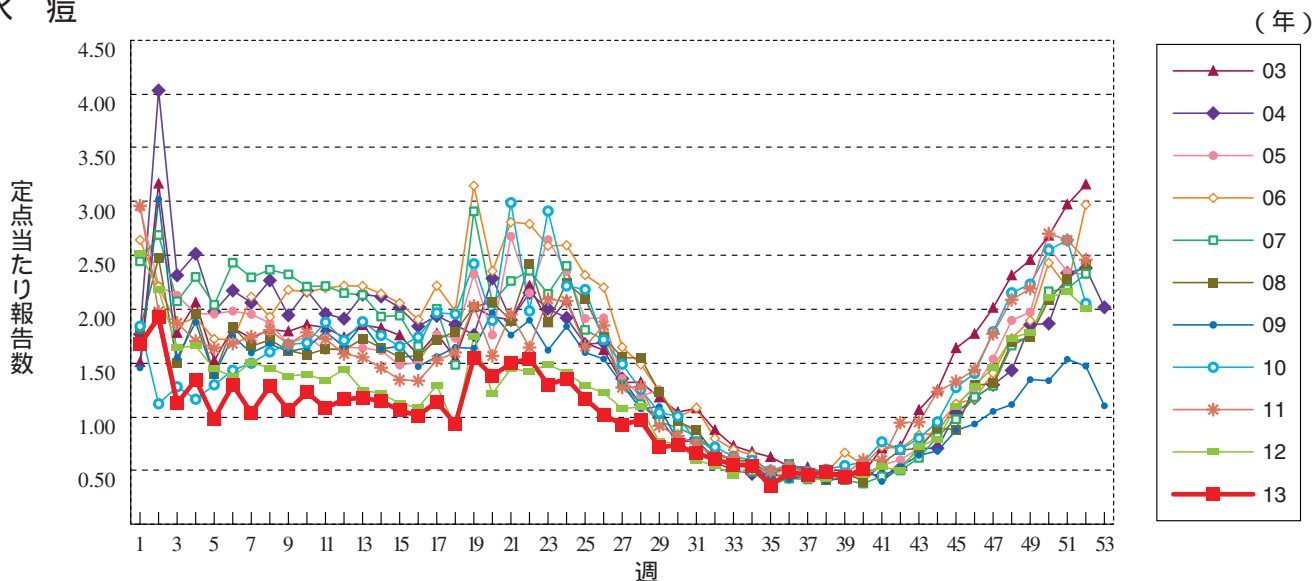
### A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



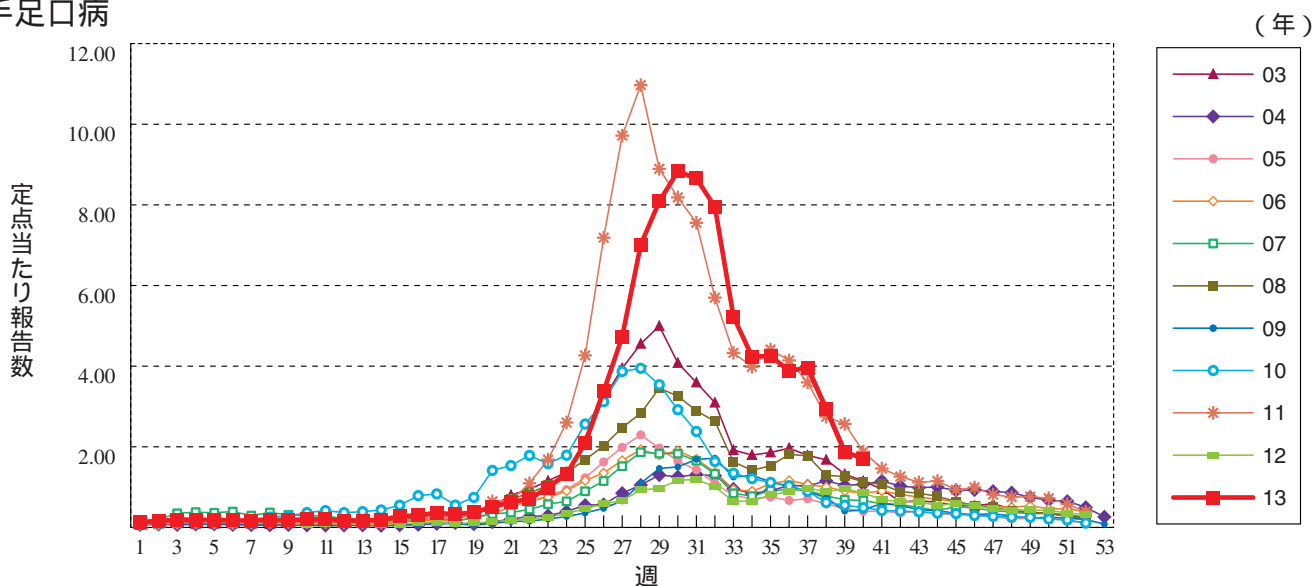
感染性胃腸炎



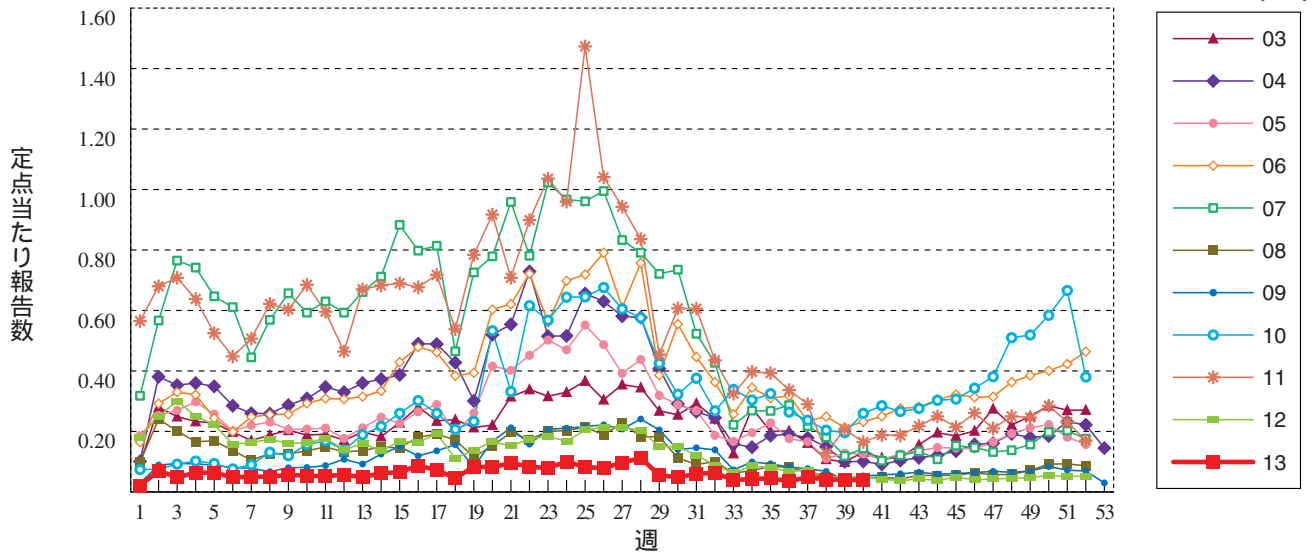
水痘



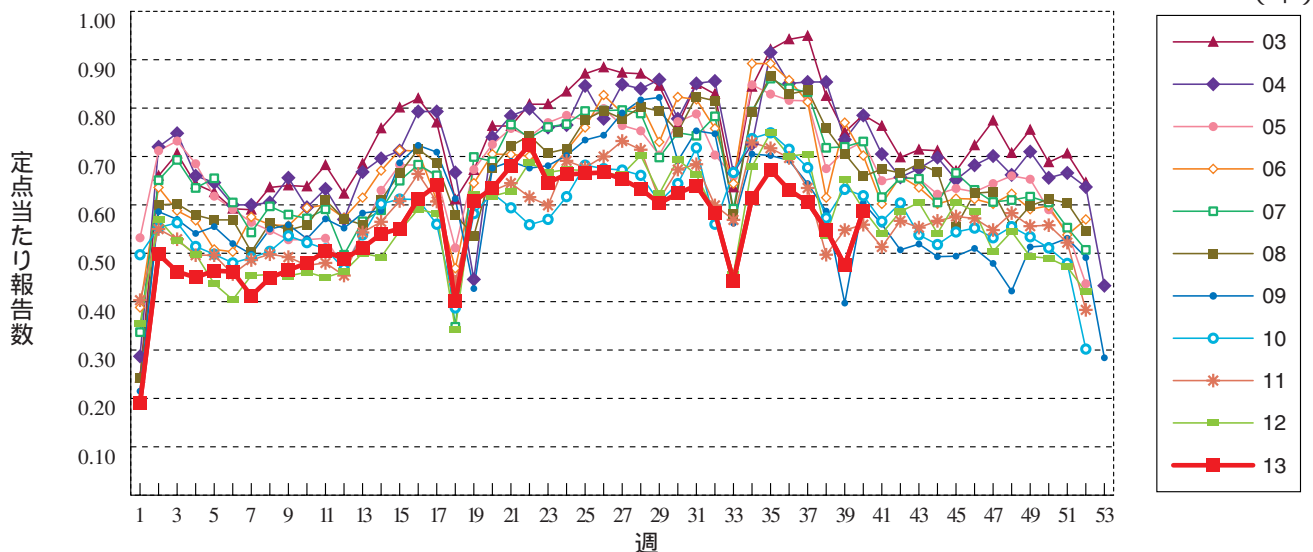
手足口病



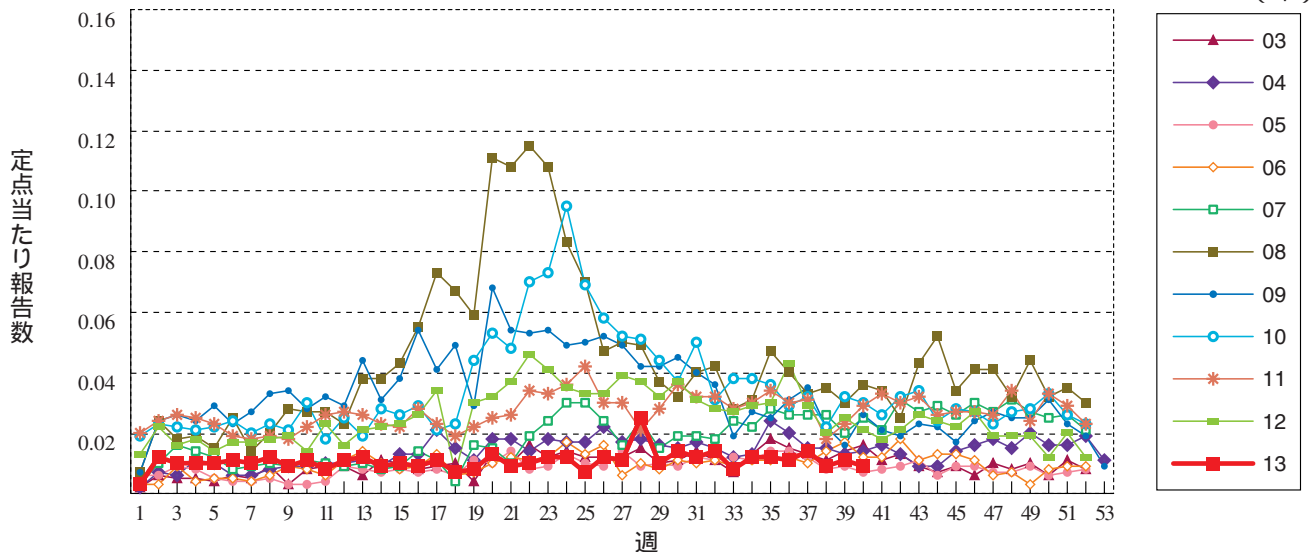
伝染性紅斑



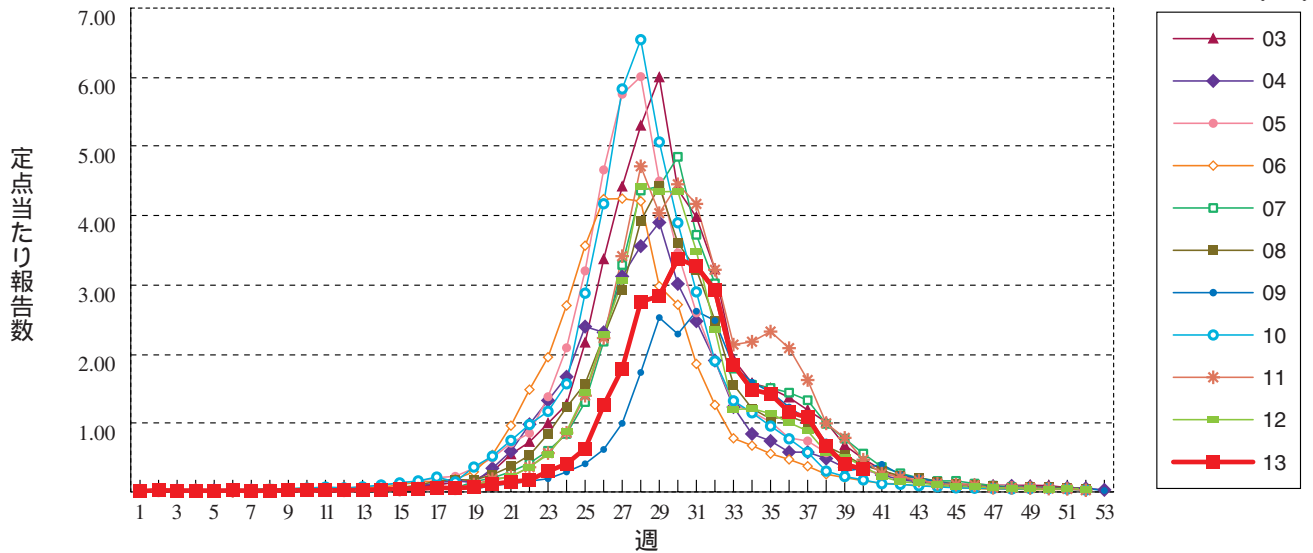
突発性発しん



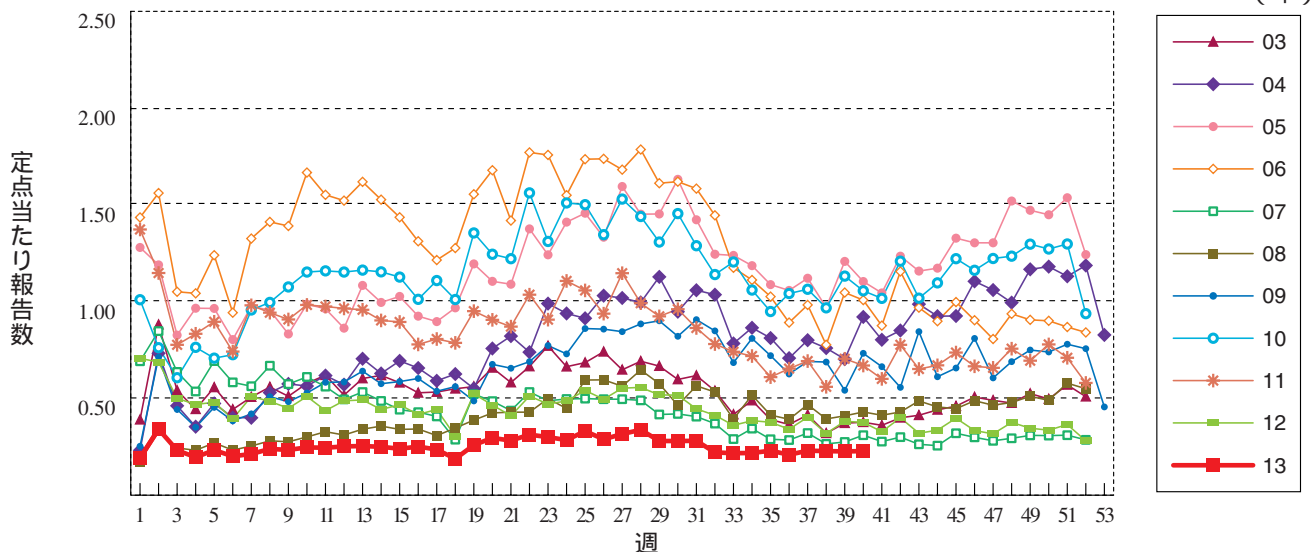
百日咳



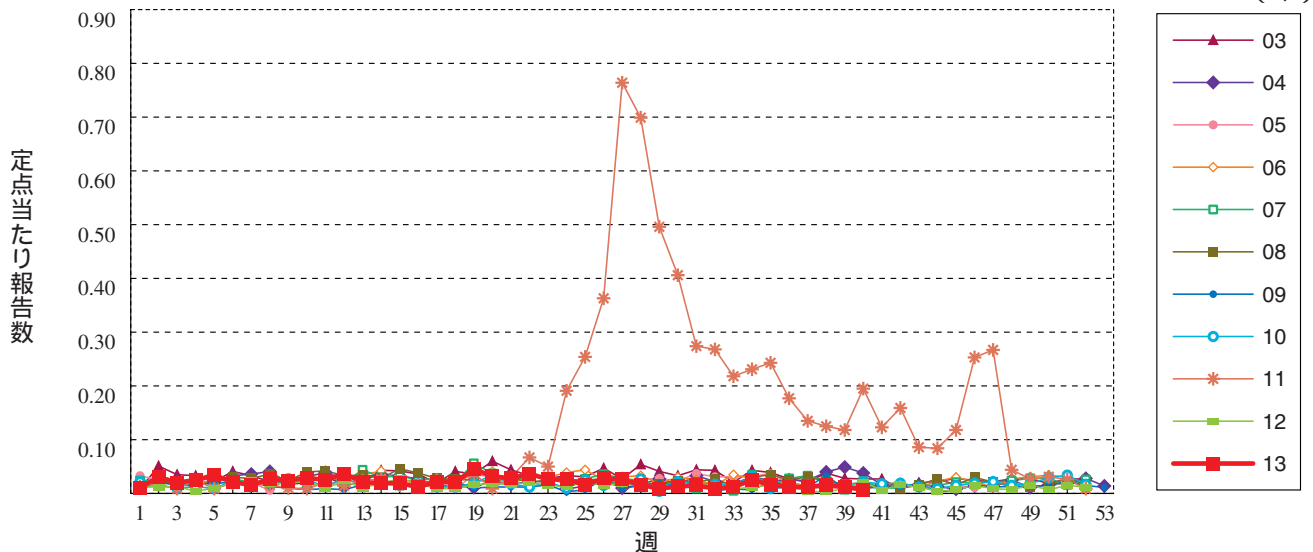
ヘルパンギーナ



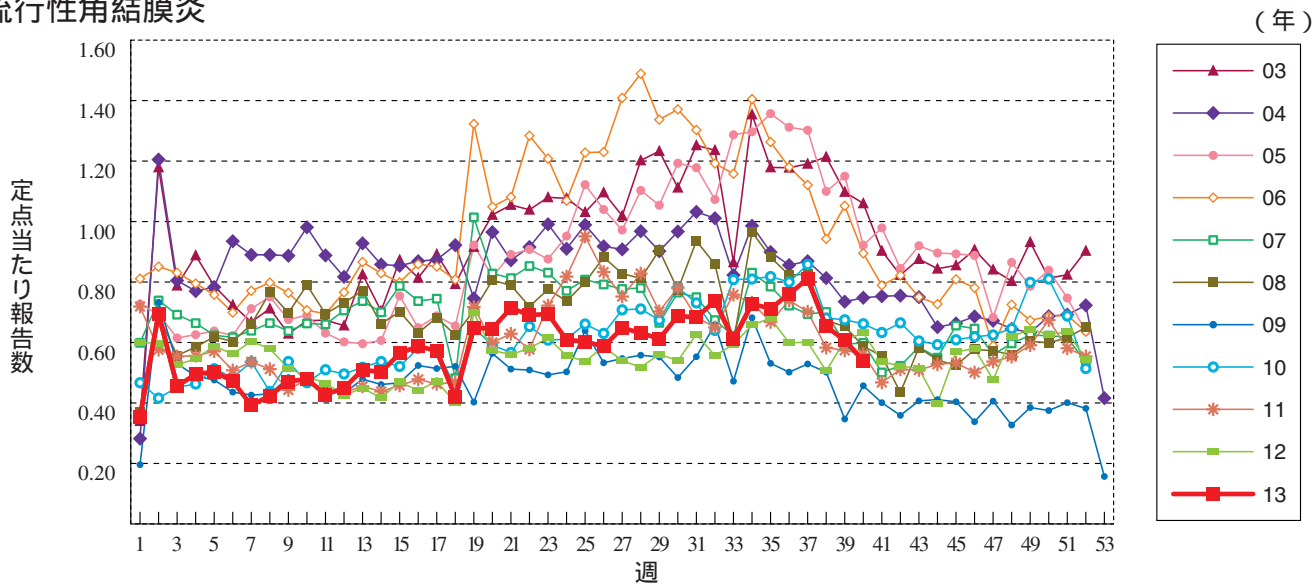
流行性耳下腺炎



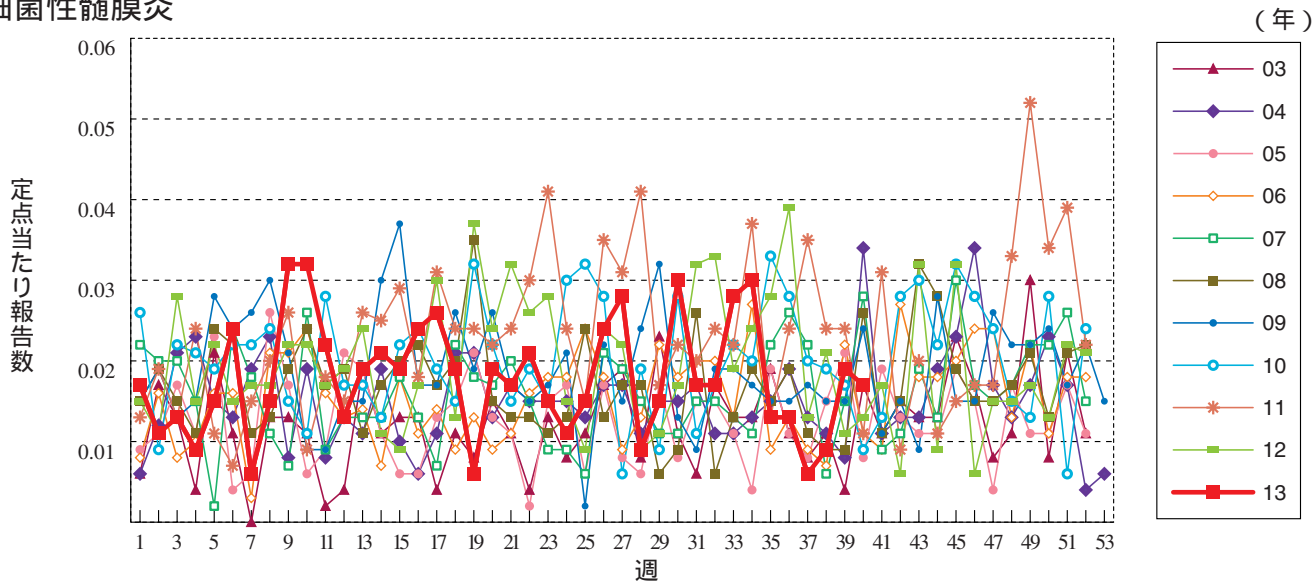
急性出血性結膜炎



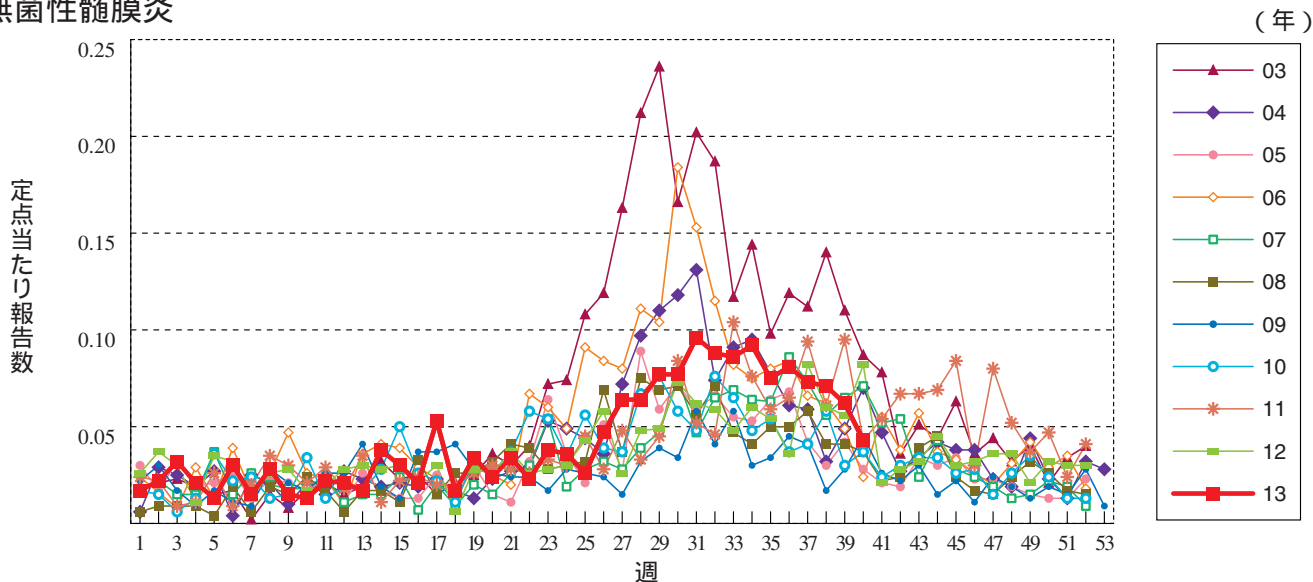
流行性角結膜炎



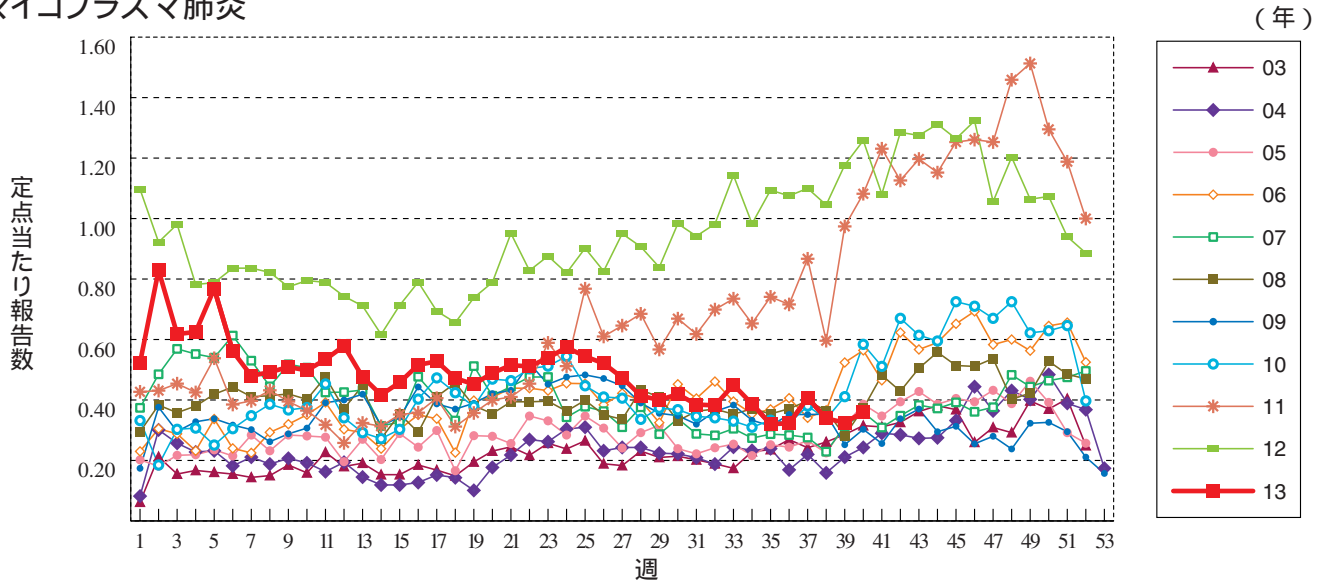
細菌性髄膜炎



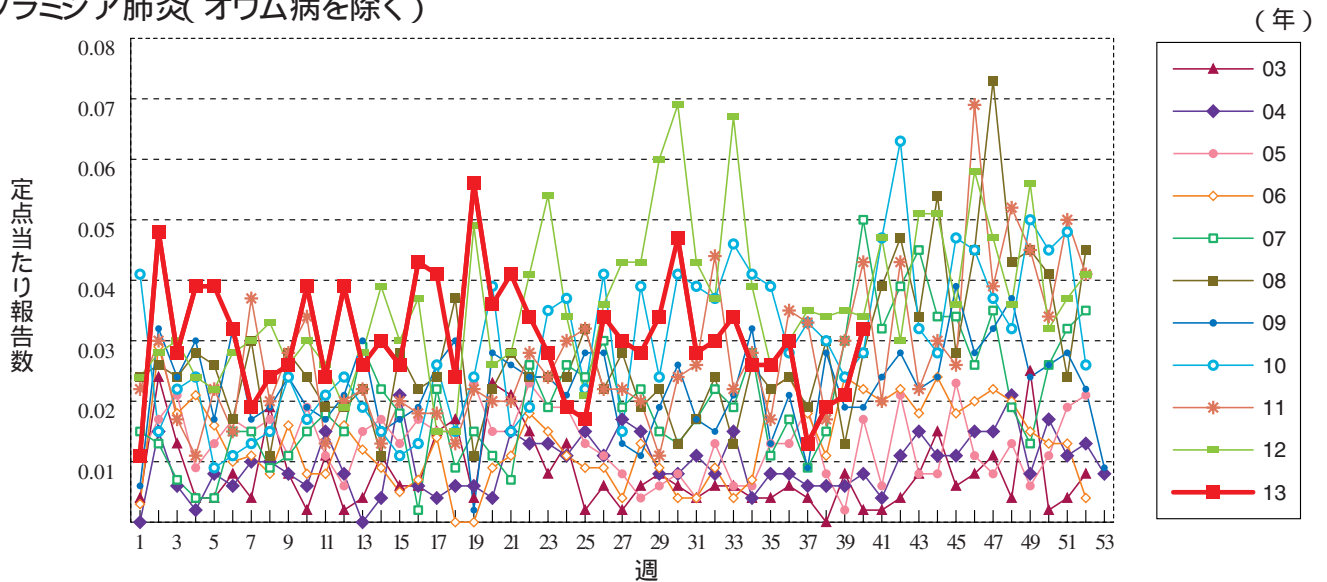
無菌性髄膜炎



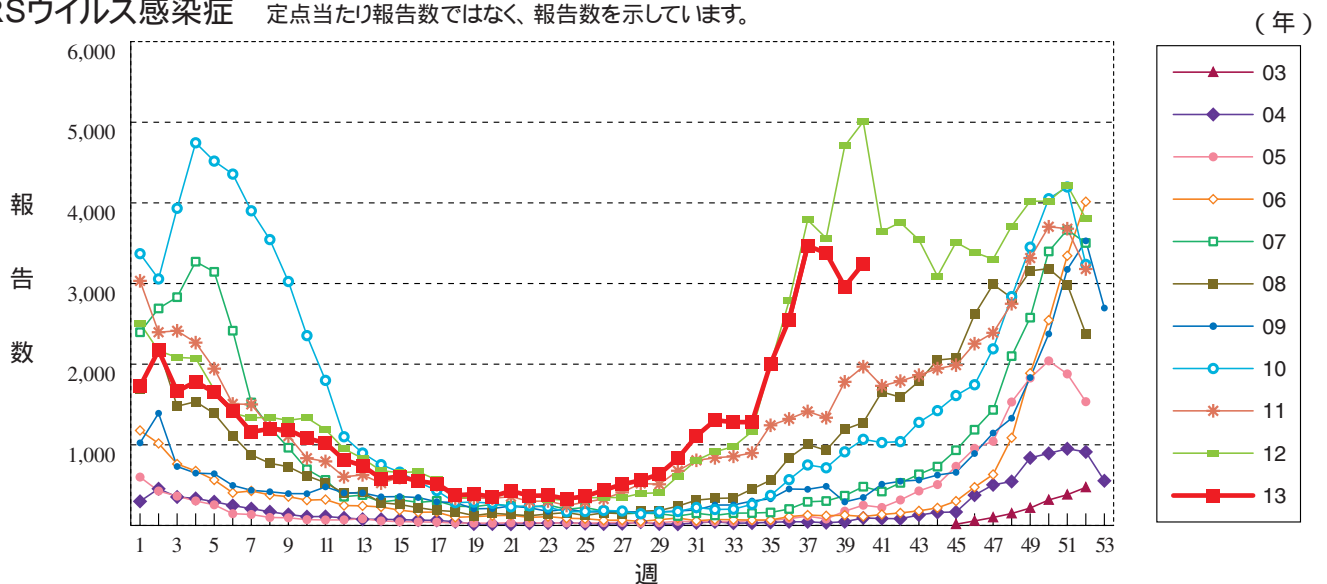
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎( オウム病を除く )



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。





**40週のデータ**

注) 表中の報告数は10月9日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。  
 新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2013年40週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	382	20299
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	571
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	242
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	156
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	271
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	143
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	168
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	252
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	377
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	255
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	198
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	972
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	933
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	74	3042
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	1385
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	288
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	161
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	156
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	120
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	68
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	258
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	353
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	478
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	1475
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	244
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	219
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	471
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32	1341
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	1004
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	270
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	224
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	75
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	108
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	272
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	417
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	211
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	129
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	159
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	170
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	103
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	879
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	160
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	278
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	238
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	227
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	200
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	230
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	348



\*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年40週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ (H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	2	3	118	74	3288	2	51	1	41	2	93	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	164	-	-	1	1	-	19	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	55	-	-	-	-	-	3	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	94	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	138	-	-	-	1	-	1	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	29	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	39	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	93	-	-	-	1	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	36	-	-	-	-	-	3	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	35	1	1	-	-	-	1	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	68	-	1	-	-	-	4	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	4	4	159	-	5	-	1	-	4	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	6	106	1	6	-	2	-	1	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	1	29	9	328	-	15	-	18	1	23	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	1	9	9	174	-	6	-	6	-	5	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	51	-	-	-	-	-	2	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	7	5	32	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	45	-	-	-	-	-	1	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	17	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	8	-	1	-	-	-	3	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	53	-	-	-	1	-	5	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	47	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	72	-	1	-	-	-	4	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	15	6	195	-	2	-	2	-	1	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	57	-	1	-	1	-	4	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	35	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	57	-	3	-	2	-	1	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	9	2	116	-	-	-	2	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	1	-	1	4	134	-	3	-	1	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	18	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	24	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	68	-	1	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	1	-	2	2	54	-	1	-	1	-	1	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	44	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	3	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	20	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	1	-	1	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	4	2	230	-	2	-	-	1	2	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	62	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	33	-	1	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	69	-	1	-	-	-	3	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	22	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	88	-	-	-	-	-	1	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	57	-	-	-	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年40週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	2	106	-	12	-	-	-	8	-	-	-	1	-	-	1	5
北海道	-	-	-	2	-	10	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
神奈川県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	1	6	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	1	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
宮崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*2013年3月4日より届出対象疾患となりました。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年40週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		重症熱性血小板 減少症候群*		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	
総数	-	-	-	3	-	-	-	39	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
東京都	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*鳥インフルエンザ H5N1及びH7N9 を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年40週

	つつかが虫病		デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	144	8	192	-	-	-	-	-	-	6	109	2	6	-	-	-	-
北海道	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	2	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	2	-	17	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	3	3	56	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	1	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	8	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	1	1	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28	-	1	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	1	1	9	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	26	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	7	1	3	-	-	-	-	-	-	1	9	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-
広島県	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	2	16	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	7	-	2	-	-	-	-
大分県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	4	-	3	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	15	-	3	-	-	-	-	-	-	1	10	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年40週

	鼻 疽		ブルセラ症		ペネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	37	-	-	-	17
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	7
神奈川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

\*\*ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2013年40週

	リッサウイルス感染症		リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	1	3	16	829	1	19	-	-	11	798	2	222	3	286
北海道	-	-	-	-	-	-	2	22	-	-	-	-	1	23	-	7	1	13
青森県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	4	-	-	-	2	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	9	-	1	-	-	2	-	-	-	2	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	58	-	1	-	-	2	25	-	5	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	1	12	-	-	-	-	1	-	2	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	13	-	2	-	-	7	-	1	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	11	-	3	-	4	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	27	-	-	-	-	10	-	2	1	27	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	23	-	-	-	-	7	-	-	-	17	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	23	-	-	-	-	1	11	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	1	1	2	31	-	-	-	-	-	28	-	5	-	28
千葉県	-	-	-	-	-	-	1	45	-	-	-	-	1	52	-	3	-	25
東京都	-	-	-	-	-	1	-	58	-	3	-	-	1	143	-	60	1	37
神奈川県	-	-	-	-	-	-	3	47	-	2	-	-	1	71	-	13	-	14
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	24	-	1	-	-	-	15	-	1	-	9
富山県	-	-	-	-	-	-	-	26	-	-	-	-	-	7	-	5	-	3
石川県	-	-	-	-	-	-	1	21	-	-	-	-	-	6	-	1	-	2
福井県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	6	-	-	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	4	-	3	-	2
長野県	-	-	-	-	-	-	-	25	-	-	-	-	-	13	-	6	-	3
岐阜県	-	-	-	-	-	1	-	10	-	-	-	-	-	10	-	-	-	2
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	23	-	-	-	-	-	20	-	3	-	13
愛知県	-	-	-	-	-	-	2	42	-	-	-	-	1	53	-	10	-	21
三重県	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	6	-	3	-	2
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3
京都府	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	15	-	8	-	2
大阪府	-	-	-	-	-	-	2	50	-	-	-	-	-	82	-	19	-	22
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	29	-	-	-	-	-	35	1	9	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	7	-	2	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	7	-	2	-	1
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	1	18	-	1	-	-	-	9	-	10	-	4
広島県	-	-	-	-	-	-	-	21	-	-	-	-	-	12	-	11	-	6
山口県	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	1	6	-	1	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	1	28	-	-	-	-	1	38	1	7	-	7
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	6	-	2	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	8	1	1	-	-	1	10	-	3	-	6
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	2	-	3	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	9	-	5	-	-	-	2	-	5	-	3

\*2013年4月1日より届出対象疾患となりました。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年40週

	クリプトスボリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		侵襲性インフルエンザ菌感染症*		侵襲性髄膜炎菌感染症*		侵襲性肺炎球菌感染症*		先天性風しん症候群	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	14	2	158	3	159	17	1172	1	65	1	76	-	17	6	595	1	16
北海道	-	10	-	3	-	3	-	24	-	1	-	2	-	-	-	23	-	-
青森県	-	-	-	2	-	2	-	2	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
宮城県	-	-	-	7	-	3	-	13	-	-	-	2	-	-	-	12	-	-
秋田県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-
福島県	-	-	-	3	-	1	-	2	-	1	-	1	-	-	-	6	-	-
茨城県	-	-	1	4	-	5	2	19	-	-	-	4	-	-	-	16	-	-
栃木県	-	-	-	1	-	1	-	11	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
群馬県	-	-	-	4	-	2	1	14	-	-	-	1	-	-	-	15	-	-
埼玉県	-	-	-	8	-	5	-	32	-	1	-	1	-	1	-	28	-	1
千葉県	-	1	-	4	-	8	-	55	-	4	-	4	-	1	1	28	-	1
東京都	-	3	-	12	-	27	5	362	-	17	-	9	-	9	-	69	-	8
神奈川県	-	-	-	8	-	15	-	85	-	4	-	6	-	1	-	58	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	3	-	9	-	1	-	-	-	-	-	5	-	-
富山県	-	-	-	1	-	6	-	3	-	-	-	3	-	-	-	8	-	-
石川県	-	-	-	4	-	3	1	9	-	-	-	1	-	-	-	7	-	-
福井県	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	1	-	5	-	13	-	1	-	-	-	-	-	13	-	-
岐阜県	-	-	-	6	-	2	-	13	-	2	-	1	-	-	-	18	-	-
静岡県	-	-	-	3	-	6	-	30	-	1	-	2	-	-	-	14	-	-
愛知県	-	-	-	9	-	8	-	68	-	2	1	8	-	-	3	52	-	2
三重県	-	-	1	1	-	2	1	11	-	-	-	1	-	1	-	3	-	-
滋賀県	-	-	-	2	-	3	1	11	-	-	-	3	-	1	-	6	-	-
京都府	-	-	-	2	-	-	-	17	-	1	-	1	-	-	1	9	-	-
大阪府	-	-	-	10	2	8	4	157	1	8	-	2	-	1	-	32	1	3
兵庫県	-	-	-	12	-	11	-	41	-	6	-	4	-	-	-	26	-	-
奈良県	-	-	-	7	-	-	1	4	-	1	-	-	-	-	-	6	-	-
和歌山県	-	-	-	6	-	-	-	9	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-
鳥取県	-	-	-	2	-	1	-	2	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-
島根県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
岡山県	-	-	-	4	-	2	-	10	-	1	-	1	-	-	1	12	-	-
広島県	-	-	-	6	-	1	-	23	-	1	-	-	-	1	-	3	-	-
山口県	-	-	-	1	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	9	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
香川県	-	-	-	2	-	1	-	10	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-
愛媛県	-	-	-	4	1	4	-	3	-	2	-	-	-	-	-	4	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福岡県	-	-	-	6	-	3	-	46	-	2	-	7	-	-	-	35	-	-
佐賀県	-	-	-	2	-	1	-	7	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
熊本県	-	-	-	1	-	3	-	7	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
宮崎県	-	-	-	3	-	2	-	7	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
鹿児島県	-	-	-	3	-	1	-	6	-	-	-	1	-	-	-	8	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	3	-	15	-	1	-	5	-	1	-	12	-	-

\*2013年5月6日より届出対象疾患となりました。

\*\*髄膜炎菌性髄膜炎は2013年3月31日をもって届出対象疾患から外れ、以後は侵襲性髄膜炎菌感染症に含まれることになります。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2013年40週

	梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症		風 し ん		麻 し ん		鳥インフル エンザ(H7N9)*		髄膜炎菌性 髄 膜 炎**	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	17	925	3	107	-	-	1	45	25	14145	-	206	-	-	-	2
北海道	-	19	-	7	-	-	-	1	-	107	-	2	-	-	-	-
青森県	-	3	-	1	-	-	-	1	-	8	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-
宮城県	1	38	-	3	-	-	1	2	-	103	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
山形県	1	4	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-
福島県	-	10	-	3	-	-	-	-	-	35	-	1	-	-	-	-
茨城県	1	17	-	5	-	-	-	1	-	119	-	-	-	-	-	-
栃木県	1	8	-	2	-	-	-	-	1	48	-	1	-	-	-	-
群馬県	-	9	-	6	-	-	-	-	-	54	-	-	-	-	-	-
埼玉県	1	24	-	3	-	-	-	7	-	602	-	27	-	-	-	-
千葉県	2	42	-	7	-	-	-	1	4	703	-	20	-	-	-	-
東京都	5	322	-	4	-	-	-	7	6	3368	-	58	-	-	-	-
神奈川県	-	57	-	5	-	-	-	4	4	1663	-	32	-	-	-	1
新潟県	-	1	-	2	-	-	-	-	-	46	-	1	-	-	-	-
富山県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-
石川県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	26	-	-	-	-	-	-
福井県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	27	-	-	-	-	-	-
長野県	-	8	-	3	-	-	-	-	-	60	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	25	-	-	-	-	-	-
静岡県	1	19	-	3	-	-	-	2	-	148	-	5	-	-	-	-
愛知県	1	40	1	3	-	-	-	6	1	339	-	22	-	-	-	-
三重県	-	8	1	3	-	-	-	-	-	96	-	4	-	-	-	-
滋賀県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	122	-	2	-	-	-	-
京都府	-	8	-	2	-	-	-	-	-	321	-	5	-	-	-	-
大阪府	2	123	-	3	-	-	-	7	3	3181	-	15	-	-	-	1
兵庫県	-	27	-	3	-	-	-	-	-	1159	-	7	-	-	-	-
奈良県	-	4	-	2	-	-	-	-	-	181	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	7	-	-	-	-	-	-	-	247	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	4	-	-	-	-	-	46	-	-	-	-	-	-
岡山県	1	4	-	2	-	-	-	1	1	74	-	2	-	-	-	-
広島県	-	6	-	1	-	-	-	-	-	92	-	-	-	-	-	-
山口県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	32	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	2	-	3	-	-	-	-	-	30	-	-	-	-	-	-
香川県	-	16	-	-	-	-	-	-	-	34	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	2	-	-	-	-	1	32	-	-	-	-	-	-
高知県	-	4	-	-	-	-	-	-	1	8	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	39	-	5	-	-	-	2	2	299	-	2	-	-	-	-
佐賀県	-	1	-	1	-	-	-	-	1	43	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	2	-	3	-	-	-	-	-	21	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	5	-	1	-	-	-	3	-	63	-	-	-	-	-	-
大分県	-	3	1	4	-	-	-	-	-	31	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	6	-	4	-	-	-	-	-	23	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	6	-	3	-	-	-	-	-	386	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	5	-	1	-	-	-	-	-	49	-	-	-	-	-	-



\*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2013年40週

	インフルエンザ*		RSウイルス 感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		
	報告数	定点当り	報告数	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	153	0.03	3248	908	0.29	3017	0.96	9416	3.00	1606	0.51	5376	1.71	123	0.04	1848	0.59		
北海道	1	0.00	128	27	0.19	253	1.77	230	1.61	61	0.43	709	4.96	1	0.01	59	0.41		
青森県	-	-	19	6	0.15	21	0.51	40	0.98	13	0.32	72	1.76	-	-	11	0.27		
岩手県	-	-	69	-	-	61	1.53	106	2.65	18	0.45	124	3.10	11	0.28	16	0.40		
宮城県	2	0.02	43	3	0.05	59	1.02	99	1.71	28	0.48	188	3.24	15	0.26	35	0.60		
秋田県	-	-	28	1	0.03	24	0.69	48	1.37	9	0.26	50	1.43	1	0.03	9	0.26		
山形県	-	-	43	9	0.30	57	1.90	53	1.77	6	0.20	103	3.43	-	-	21	0.70		
福島県	1	0.01	96	3	0.07	44	0.98	71	1.58	32	0.71	88	1.96	2	0.04	15	0.33		
茨城県	3	0.03	49	12	0.16	85	1.13	452	6.03	25	0.33	53	0.71	1	0.01	26	0.35		
栃木県	16	0.21	27	7	0.15	21	0.44	55	1.15	17	0.35	97	2.02	-	-	21	0.44		
群馬県	-	-	55	2	0.03	92	1.53	168	2.80	25	0.42	113	1.88	1	0.02	28	0.47		
埼玉県	4	0.02	133	51	0.33	160	1.03	474	3.04	60	0.38	252	1.62	8	0.05	115	0.74		
千葉県	4	0.02	78	17	0.13	155	1.18	341	2.60	40	0.31	248	1.89	5	0.04	70	0.53		
東京都	4	0.01	263	74	0.28	290	1.12	898	3.45	162	0.62	350	1.35	21	0.08	173	0.67		
神奈川県	6	0.02	99	28	0.14	125	0.62	552	2.72	67	0.33	222	1.09	11	0.05	143	0.70		
新潟県	-	-	161	8	0.13	66	1.08	98	1.61	68	1.11	180	2.95	8	0.13	36	0.59		
富山県	-	-	14	13	0.45	46	1.59	116	4.00	24	0.83	76	2.62	3	0.10	5	0.17		
石川県	-	-	22	7	0.24	23	0.79	64	2.21	9	0.31	72	2.48	-	-	15	0.52		
福井県	-	-	25	3	0.14	26	1.18	93	4.23	15	0.68	54	2.45	1	0.05	10	0.45		
山梨県	-	-	5	1	0.04	25	1.04	41	1.71	4	0.17	42	1.75	1	0.04	9	0.38		
長野県	4	0.05	16	1	0.02	100	1.85	127	2.35	28	0.52	142	2.63	1	0.02	30	0.56		
岐阜県	5	0.06	28	5	0.09	12	0.23	70	1.32	31	0.58	73	1.38	-	-	15	0.28		
静岡県	9	0.06	58	22	0.25	80	0.90	272	3.06	19	0.21	147	1.65	1	0.01	45	0.51		
愛知県	-	-	130	40	0.22	86	0.48	461	2.55	64	0.35	274	1.51	2	0.01	108	0.60		
三重県	1	0.01	34	5	0.11	16	0.36	124	2.76	27	0.60	98	2.18	2	0.04	30	0.67		
滋賀県	-	-	7	3	0.09	21	0.66	51	1.59	13	0.41	99	3.09	-	-	9	0.28		
京都府	1	0.01	48	11	0.15	47	0.63	142	1.89	53	0.71	127	1.69	-	-	26	0.35		
大阪府	6	0.02	264	69	0.35	244	1.23	620	3.12	100	0.50	173	0.87	4	0.02	118	0.59		
兵庫県	12	0.06	170	32	0.25	64	0.50	434	3.36	67	0.52	116	0.90	6	0.05	61	0.47		
奈良県	-	-	26	7	0.21	8	0.24	70	2.06	22	0.65	31	0.91	-	-	14	0.41		
和歌山県	3	0.06	30	12	0.39	6	0.19	28	0.90	10	0.32	39	1.26	1	0.03	20	0.65		
鳥取県	-	-	25	4	0.21	29	1.53	47	2.47	15	0.79	27	1.42	1	0.05	9	0.47		
島根県	6	0.16	43	12	0.52	8	0.35	103	4.48	7	0.30	25	1.09	1	0.04	10	0.43		
岡山県	-	-	25	8	0.15	32	0.59	219	4.06	28	0.52	72	1.33	-	-	25	0.46		
広島県	1	0.01	89	64	0.90	61	0.86	266	3.75	58	0.82	36	0.51	-	-	40	0.56		
山口県	-	-	94	12	0.26	85	1.81	172	3.66	27	0.57	30	0.64	4	0.09	41	0.87		
徳島県	1	0.03	40	2	0.09	14	0.64	72	3.27	18	0.82	46	2.09	-	-	18	0.82		
香川県	1	0.02	26	6	0.20	13	0.43	68	2.27	17	0.57	17	0.57	-	-	28	0.93		
愛媛県	1	0.02	43	4	0.11	42	1.14	150	4.05	10	0.27	72	1.95	-	-	40	1.08		
高知県	-	-	18	6	0.20	1	0.03	35	1.17	18	0.60	66	2.20	3	0.10	7	0.23		
福岡県	3	0.02	198	62	0.52	170	1.42	546	4.55	75	0.63	94	0.78	5	0.04	124	1.03		
佐賀県	-	-	31	17	0.74	17	0.74	49	2.13	18	0.78	28	1.22	-	-	17	0.74		
長崎県	-	-	83	36	0.82	60	1.36	207	4.70	49	1.11	60	1.36	-	-	20	0.45		
熊本県	-	-	128	49	0.98	56	1.12	272	5.44	27	0.54	52	1.04	-	-	49	0.98		
大分県	-	-	37	33	0.92	22	0.61	247	6.86	15	0.42	37	1.03	-	-	33	0.92		
宮崎県	-	-	95	51	1.42	36	1.00	270	7.50	40	1.11	84	2.33	-	-	34	0.94		
鹿児島県	-	-	97	42	0.76	35	0.64	237	4.31	46	0.84	203	3.69	1	0.02	42	0.76		
沖縄県	58	1.00	8	21	0.62	19	0.56	58	1.71	21	0.62	15	0.44	1	0.03	18	0.53		

\*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2013年40週

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	29	0.01	1033	0.33	717	0.23	5	0.01	368	0.54	8	0.02	20	0.04	168	0.36	15	0.03
北海道	-	-	190	1.33	10	0.07	-	-	6	0.21	-	-	-	-	8	0.35	-	-
青森県	-	-	19	0.46	14	0.34	-	-	4	0.36	-	-	-	-	12	2.00	-	-
岩手県	-	-	19	0.48	21	0.53	-	-	2	0.14	1	0.05	1	0.05	22	1.16	-	-
宮城県	-	-	40	0.69	11	0.19	-	-	1	0.08	-	-	-	-	11	0.92	-	-
秋田県	-	-	25	0.71	4	0.11	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.50	-	-
山形県	1	0.03	16	0.53	3	0.10	-	-	1	0.13	1	0.10	-	-	2	0.20	1	0.10
福島県	-	-	21	0.47	43	0.96	-	-	3	0.25	-	-	-	-	6	0.86	-	-
茨城県	-	-	12	0.16	5	0.07	-	-	20	1.18	-	-	-	-	3	0.23	-	-
栃木県	-	-	4	0.08	1	0.02	-	-	10	0.83	-	-	-	-	2	0.29	3	0.43
群馬県	-	-	14	0.23	9	0.15	-	-	8	0.57	-	-	-	-	4	0.50	-	-
埼玉県	2	0.01	31	0.20	44	0.28	-	-	26	0.62	-	-	1	0.10	4	0.40	1	0.10
千葉県	2	0.02	21	0.16	36	0.27	-	-	12	0.38	1	0.11	-	-	1	0.11	1	0.11
東京都	1	0.00	64	0.25	49	0.19	-	-	10	0.26	1	0.04	1	0.04	7	0.28	1	0.04
神奈川県	1	0.00	59	0.29	54	0.27	-	-	29	0.66	-	-	2	0.22	2	0.22	-	-
新潟県	1	0.02	34	0.56	4	0.07	-	-	3	0.30	-	-	-	-	7	0.54	2	0.15
富山県	1	0.03	17	0.59	2	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-	6	1.20	-	-
石川県	-	-	5	0.17	4	0.14	-	-	1	0.14	-	-	-	-	5	1.00	-	-
福井県	-	-	9	0.41	23	1.05	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.33	-	-
山梨県	-	-	6	0.25	5	0.21	-	-	1	0.11	-	-	-	-	-	-	1	0.10
長野県	-	-	35	0.65	1	0.02	-	-	7	0.64	-	-	-	-	4	0.36	-	-
岐阜県	-	-	6	0.11	16	0.30	-	-	1	0.09	-	-	-	-	2	0.40	-	-
静岡県	2	0.02	27	0.30	8	0.09	-	-	19	0.86	1	0.10	4	0.40	4	0.40	1	0.10
愛知県	2	0.01	50	0.28	41	0.23	-	-	8	0.24	1	0.08	-	-	2	0.15	-	-
三重県	-	-	27	0.60	4	0.09	-	-	6	0.50	-	-	-	-	1	0.11	-	-
滋賀県	-	-	11	0.34	1	0.03	-	-	1	0.13	-	-	-	-	3	0.43	-	-
京都府	-	-	11	0.15	14	0.19	-	-	14	0.78	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	4	0.02	40	0.20	23	0.12	-	-	17	0.33	-	-	-	-	3	0.18	-	-
兵庫県	-	-	33	0.26	22	0.17	1	0.03	24	0.69	-	-	-	-	6	0.55	-	-
奈良県	-	-	4	0.12	4	0.12	-	-	8	0.89	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	4	0.13	3	0.10	-	-	2	0.50	-	-	-	-	4	0.36	1	0.09
鳥取県	-	-	3	0.16	1	0.05	-	-	2	0.67	-	-	1	0.20	2	0.40	-	-
島根県	-	-	3	0.13	-	-	-	-	2	0.67	-	-	1	0.13	2	0.25	-	-
岡山県	2	0.04	9	0.17	7	0.13	-	-	6	0.50	1	0.20	-	-	5	1.00	-	-
広島県	-	-	18	0.25	14	0.20	-	-	14	0.74	-	-	2	0.10	2	0.10	-	-
山口県	-	-	8	0.17	8	0.17	-	-	4	0.44	-	-	-	-	1	0.11	-	-
徳島県	-	-	6	0.27	2	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	11	0.37	5	0.17	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	1	0.03	13	0.35	9	0.24	-	-	5	0.63	-	-	-	-	1	0.17	1	0.17
高知県	-	-	11	0.37	30	1.00	-	-	-	-	-	-	1	0.13	3	0.38	1	0.13
福岡県	3	0.03	14	0.12	89	0.74	1	0.04	10	0.38	-	-	1	0.08	3	0.23	-	-
佐賀県	-	-	3	0.13	10	0.43	-	-	2	0.50	-	-	-	-	3	0.50	-	-
長崎県	3	0.07	2	0.05	19	0.43	1	0.13	10	1.25	-	-	2	0.17	-	-	-	-
熊本県	-	-	16	0.32	4	0.08	1	0.11	17	1.89	-	-	1	0.07	-	-	-	-
大分県	3	0.08	18	0.50	8	0.22	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.36	-	-
宮崎県	-	-	20	0.56	6	0.17	-	-	29	4.83	-	-	1	0.14	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	16	0.29	9	0.16	-	-	4	0.57	-	-	-	-	1	0.08	-	-
沖縄県	-	-	8	0.24	17	0.50	1	0.10	17	1.70	1	0.14	1	0.14	4	0.57	1	0.14

報告数・疾病・都道府県別  
 2013年40週

	インフルエンザ (入院患者)
	報告数
総 数	3
北海道	-
青森県	-
岩手県	-
宮城県	-
秋田県	-
山形県	-
福島県	-
茨城県	-
栃木県	-
群馬県	-
埼玉県	-
千葉県	-
東京都	-
神奈川県	-
新潟県	-
富山県	-
石川県	-
福井県	-
山梨県	-
長野県	-
岐阜県	-
静岡県	-
愛知県	-
三重県	-
滋賀県	-
京都府	-
大阪府	-
兵庫県	-
奈良県	-
和歌山県	-
鳥取県	-
島根県	1
岡山県	-
広島県	-
山口県	-
徳島県	-
香川県	-
愛媛県	-
高知県	-
福岡県	1
佐賀県	-
長崎県	-
熊本県	1
大分県	-
宮崎県	-
鹿児島県	-
沖縄県	-

## 獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注) 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年40週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1又はH7N9)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2013年40週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第15巻 第40号 2013年10月21日発行  
 発行：国立感染症研究所  
 厚生労働省健康局結核感染症課  
 厚生労働省大臣官房統計情報部  
 事務局：国立感染症研究所感染症疫学センター  
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1  
 T E L : 03-5285-1111  
 F A X : 03-5285-1129  
 U R L : <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>  
 < 国立感染症研究所 感染症疫学センター >  
<http://www.mhlw.go.jp/>  
 < 厚生労働省 >  
<http://www.forth.go.jp/>  
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症疫学センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。